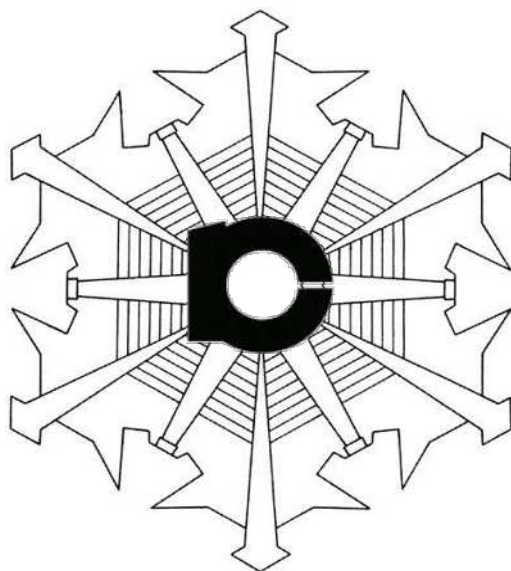


消防年報

令和 7 年度



第 50 号

幸 田 町 消 防 本 部

幸田町民憲章

わたくしたちは、心ゆたかな住みよいまちづくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

一、緑豊かに、水清らかに、みんなで美しいまちをつくりましょう。

一、ありがとう、いつも笑顔で親切の輪を広げましょう。

一、活気と希望に夢みちた、若い力を育てましょう。

一、スポーツに親しみ、心身を鍛え、健康なまちをつくりましょう。

一、豊かな知識と教養を高め、文化の向上に努めましょう。

昭和五十七年一月十四日制定

は じ め に

この年報は、幸田町の消防の現況と令和7年度及び
令和7年中における火災予防、消防活動のあらましを
まとめたもので、消防の現況を御理解いただくとともに、
今後の消防行政の効率的な運営に役立てることを目的と
して編集しました。



幸田町マスコットキャラクター
エコたん

令和8年 9 月

幸田町消防本部

庁 舎 施 設 概 要

庁 舎

敷地面積	5641.32㎡
建築構造	鉄骨造2階建
建築面積	1624.71㎡
延床面積	2323.87㎡
1 階	1560.62㎡
2 階	763.25㎡
竣 工	平成17年7月1日

設 備

電気設備
高圧受電設備
太陽光発電設備
自家発電設備
空調設備
電気空調
／エアコン（個別空調）



〒444-0113

愛知県額田郡幸田町大字菱池字前田41番地 1

TEL	消 防 本 部（消 防 署）	(0564) 63-0119(代表)
	庶 務 課	63-0514
	予 防 防 災 課	63-0513
	共 同 通 信 課	21-9899
FAX	庶 務 課	(0564) 63-1189
	予 防 防 災 課	63-1189
	消 防 署	63-1119
	共 同 通 信 課	26-0373
E-mail	庶 務 課	kotasyobo@town.kota.lg.jp
	予 防 防 災 課	kota-119@town.kota.lg.jp
	消 防 署	syobo-fd@town.kota.lg.jp

目 次

幸田町勢	1
幸田町のあらまし	3
沿革	4
幸田町のうつり変わり	5
人口動態	6
消防現勢	7
消防の沿革	9
消防現勢及びポンプ配置場所	18
入電から各地区到着までの平均所要時間	19
町の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率	20
人口1人当たりの消防費	20
活動内容	21
消防組織編成	25
消防職員配属状況	25
消防本部（署）階級別人員	26
消防職員勤務年数状況	26
消防職員階級別年齢	27
消防吏員教養実施状況	28
消防吏員資格取得状況	29
消防本部（署）車両	30
消防水利施設	30
車両の紹介	31
予防統計	35
防火対象物数	37
分団別建築申請戸数	38
地区別建築申請戸数	38
火災予防条例等関係諸届出件数	38
危険物施設状況	39
危険物関係手数料収入	39
危険物承認・届出関係	39
幸田町危険物安全協会の沿革	40
幸田町危険物安全協会業態別会員数	40
幼年消防クラブ員数	40
少年消防クラブ員数	40
通信・気象統計	41
月別災害受信件数	43
年別災害受信件数	44

救急受信別件数	45
救急受信別割合	45
全災害受信別割合	45
月別気象統計	46
月別降雨量統計	46
月別風速一覧	46
月別風向一覧	46
月別平均気温・湿度	47
月別降雨量	47
風向	47
火災統計	49
火災概要	51
火災1件当たりの概要	52
月別火災件数損害額	52
時間別・火災件数	53
火災の出火原因	53
火災記録	53
最近10年間における年別出場件数	54
救急・救助統計	55
【救急】	
事故別出場件数及び搬送人員	57
月別出場件数及び搬送人員	58
時間帯別出場件数及び搬送人員	59
曜日別出場件数	60
年齢区分別及び傷病程度別搬送人員	60
地域別出場件数	60
最近10年間における年別出場件数及び搬送人員	61
【救助】	
事故別出場件数及び救助人員	62
最近10年間における年別出場件数及び救助人員	63
消防団	65
消防団現勢	67
消防団員階級別年齢	67
消防団員在籍年数	68
業態別消防団員構成	68
消防団車両	69

勢 町 田 幸

幸田町のあらまし

○ 位 置

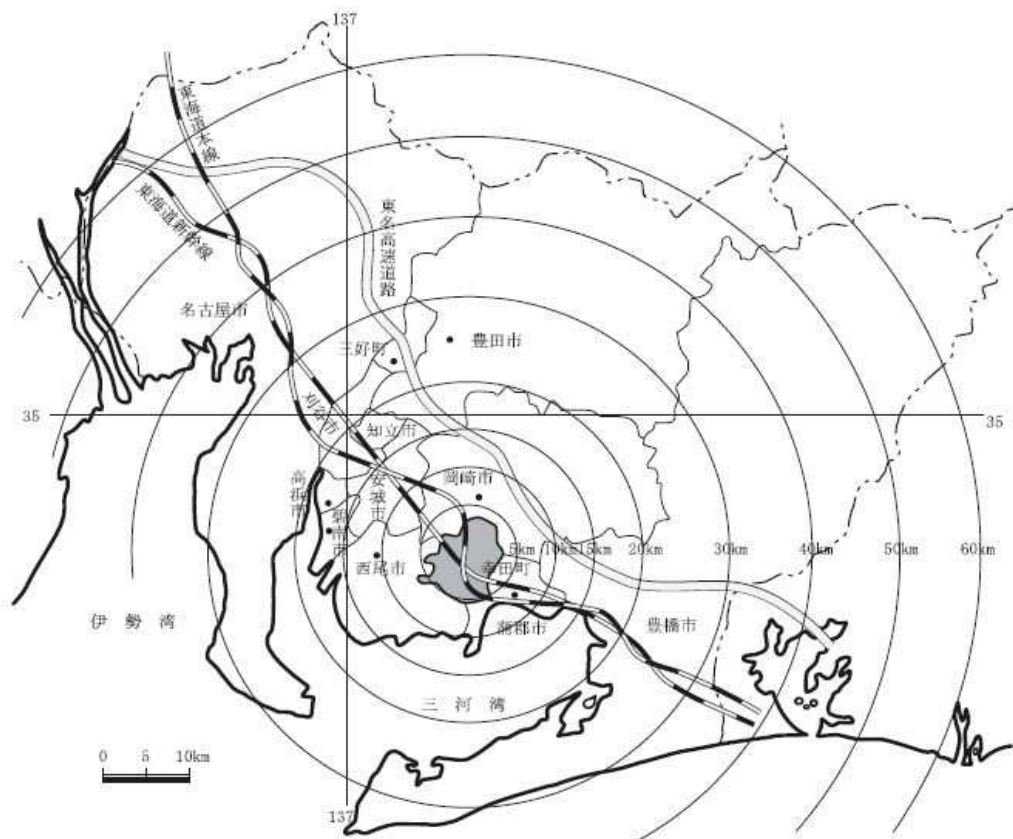
東端 東経137° 12' 43"
北緯34° 52' 04"
西端 東経137° 06' 03"
北緯34° 51' 00"
南端 東経137° 09' 49"
北緯34° 48' 54"
北端 東経137° 10' 37"
北緯34° 54' 35"
東西 10.25km
南北 10.55km

幸田町は中部圏の中核都市名古屋市から45km圏内にあり、町の中央部を南東から北西にかけ東海道新幹線が通過しており、南北に東海道本線と国道248号がそれぞれ縦貫し、蒲郡の臨海工業地帯と岡崎・豊田の内陸工業地帯を結ぶ交通の要衝となっている。JR幸田駅を中心に市街地を形成しJR相見駅（平成24年開業）付近では商業施設や住宅の建設が進んでいる。

○ 地 形

町の西部と東部に領家変成岩からなる300～400mの低地山地があり、中間に拾石から菱池にかけてほぼ南北方面の低地帯が存在し、狭益部を形成している。この低地帯の北部にはかつての菱池が存在し、古くは三河湾の湾入時代としていたことを示す遺跡が周辺に分布する。低地帯の東部で低地山地との間に50～100mにおよぶ洪積台地が展開している。

低地帯は水田、台地は畑地、山地は森林・果樹園に利用され、集落は台地端に多く立地している。



沿 革

本町における人間居住の歴史は古く、弥生時代にはすでに旧菱池沼のまわりの台地に集落を形成していたと推定され、一方東方洪積台地には5～7世紀の古墳郡古代中世の古窯跡がみられ、須恵器を始め陶器の生産などの行われた地域が存在し、人間居住の古いことを示している。

三河郡史によれば、応仁の乱以来各地に群雄割拠し、三河国本町においても幾人もの小領主によっておさめられていた独立村等であったと記されている。寛永から明治以降の時代の流れは行政区画も変わり廃藩置県そして郡区町村と編成が変転し、本町の東半分は額田郡十三ヶ村が西半分は幡豆郡八ヶ村が位置していた。その後明治39年には額田郡広田村と幡豆郡豊坂村の二ヶ村になった。

(1) 萌芽期

明治41年9月、東海道本線幸田駅が開設してそれと同時に広田村が幸田村に改名、駅付近には、商店および住居が立ちならび商店街形成の第一歩となった。

(2) 拠点形成期

昭和9年1月、愛知県織物株式会社幸田工場の進出により人口も増加し、街も活気を帯びるようになった。

(3) 兵器産業進出期

昭和17年4月、大東亜戦争により、大日本兵器株式会社が進出し、繊維産業から兵器産業に転換した。

(4) 工業化進展期

終戦により昭和21年6月再び兵器産業から繊維産業となり、昭和29年8月1日駅勢圏・商圈で幸田の圏域内に含まれる幡豆郡豊坂村が合併、現在の町域となった。

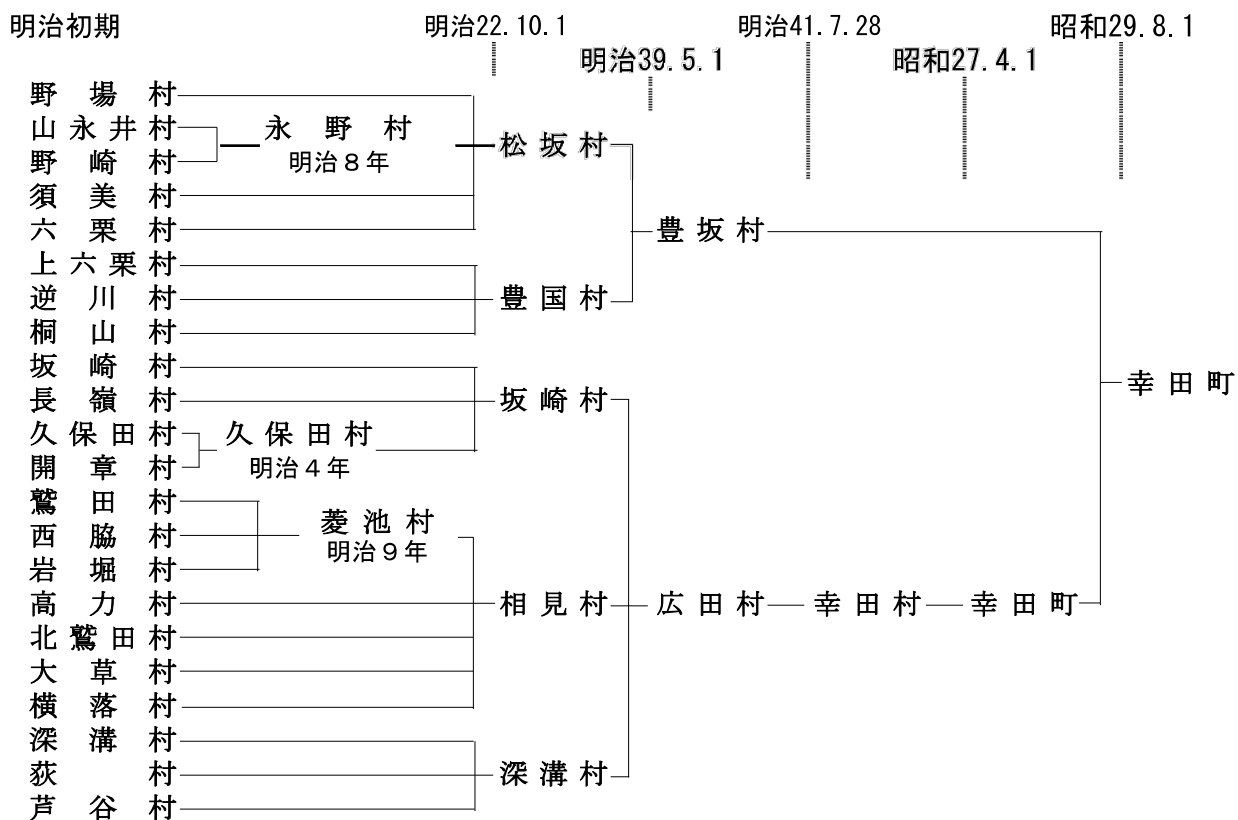
その後社会経済の進展により町内各所に中小企業の進出。昭和38年8月、町の中央を東海道新幹線が開通し幸田南部地区開発を目途に、昭和42年3月東海道本線三ヶ根駅が開設され、この地域周辺の開発拠点となった。昭和42年3月、幸田駅西へ県企業庁による241,300㎡の工業団地が完成、昭和47年3月同じく357,000㎡の工場団地が坂崎地区に完成し、企業が進出しており続いて昭和61年3月芦谷地区に360,000㎡の中部工業団地が完成、平成3年9月には304,000㎡の長嶺地区工業団地が完成し、活力ある明日のために着実に進展しております。

平成15年に六栗地区、平成19年から須美地区に自動車関連の企業を中心とし、電子機器、医薬品製造業の多彩な業種の誘致を行っており、安定した税収の確保はもとより、定住人口増加、雇用機会の創出、関連産業の集積など、地域経済等の活性化を図っている。

(5) 市街地形成期

平成24年3月東海道本線相見駅が開設され、本町はJR幸田駅、相見駅、三ヶ根駅、周辺市街地にハッピーネス・ヒル・幸田周辺の地域交流拠点を加えた4つの都市核（3駅プラス1）を都市づくりの骨格としてコンパクトでまとまりのある市街地形成を計画的に誘導している。また、国道248号を南北基幹軸、国道23号（名豊道路）を東西基幹軸と位置づけ、4つの都市核ならびに周辺市街地、集落地、工業地などの都市機能を有機的に結びつける道路網の整備を進めている。

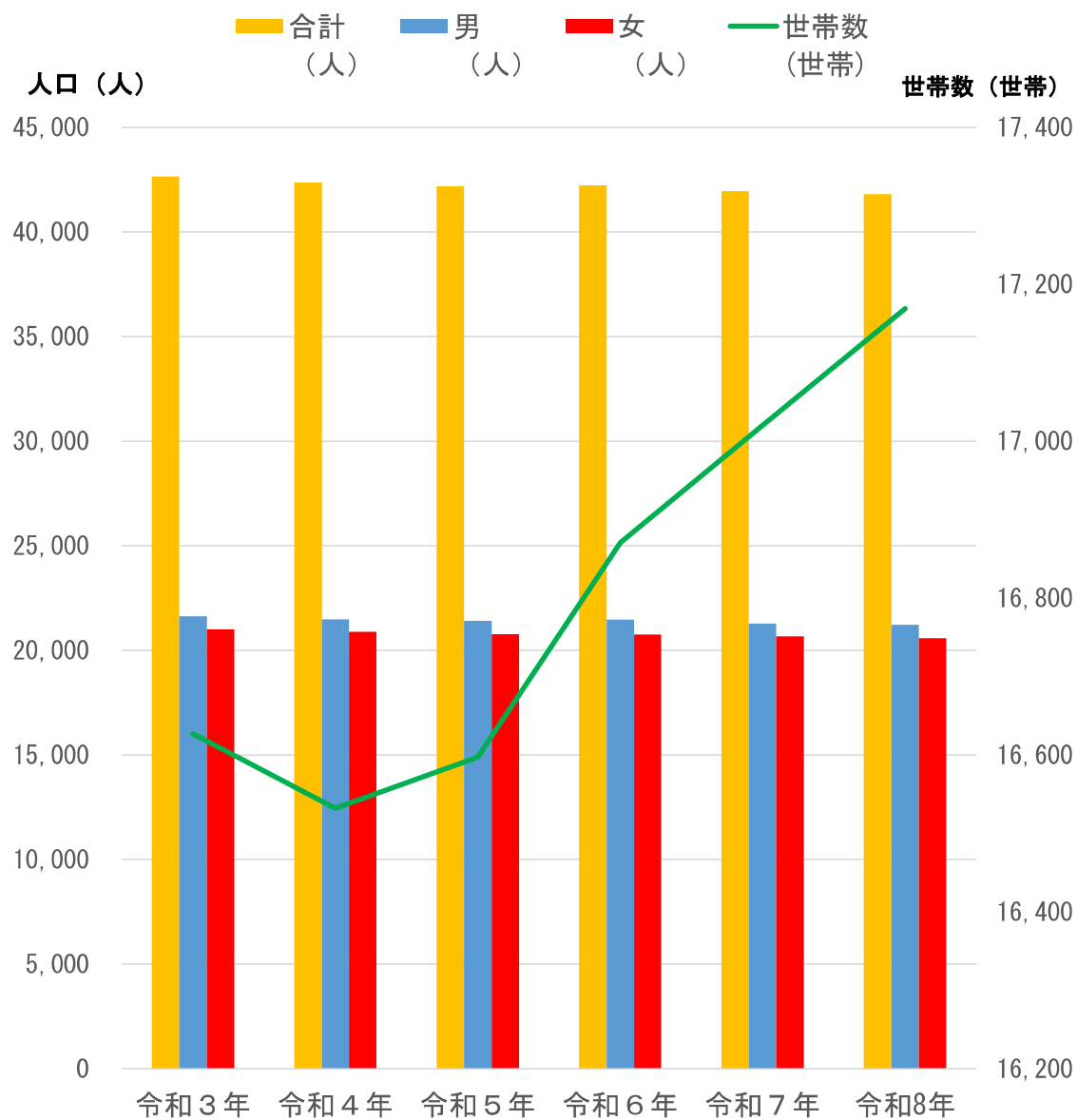
幸田町のうつり変わり



幸田町の現在



人 口 動 態



各年4月1日

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
合計 (人)	42,658	42,371	42,191	42,226	41,965	41,806
男 (人)	21,641	21,485	21,410	21,466	21,291	21,226
女 (人)	21,017	20,886	20,781	20,760	20,674	20,580
世帯数 (世帯)	16,627	16,532	16,597	16,871	17,020	17,169

消 防 現 勢

消 防 の 沿 革

昭 和 22 年	幸田町警防団を消防団に改革
昭 和 29 年	豊坂村と合併し、幸田町消防団に改組 (9 分団制233人)
昭 和 30 年	少年消防クラブを発足
昭 和 33 年	消防団を 4 分団制に改定
昭 和 38 年	消防団へ消防車 4 台、三輪ポンプ自動車 5 台を整備 消防団へ日本消防協会から表彰旗授与
昭 和 40 年	幸田町役場職員により消防団準常備部 (10人) を発足
昭 和 41 年	消防団員の定数を183人に改定
昭 和 46 年	消防団第 1 分団第 1 部の消防車を更新
昭 和 47 年	消防団第 4 分団第 1 部の消防車を更新
昭 和 48 年	消防団第 3 分団第 1 部の消防車を更新
昭 和 49 年	消防団第 2 分団第 1 部の消防車を更新
昭 和 50 年	幸田町役場職員により幸田町救急隊を発足 (11月 1 日) 救急車 1 台を配備 (愛知県共済農業協同組合連合会寄贈) 消防団第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部へ小型ポンプ積載車を配備
昭 和 51 年	消防団員の定数を169人に改定 消防団準常備部を解散 (9 月 1 日) 幸田町消防本部 (庶務係、予防係、警防係) 及び消防署を設置 職 員 : 19人 消防車 : 2 台 (消防団更新車両充当) 救急車 : 1 台 指揮車 : 1 台 広報車 : 1 台 消防団第 2 分団第 2 部及び第 3 分団第 2 部へ小型ポンプ積載車を配備
昭 和 52 年	消防職員 8 人を採用 (総員26人) 第22回愛知県消防操法大会四輪の部入賞 (消防団第 2 分団) 幸田町危険物安全協会を設立 (会員54事業所)

昭和 53 年	消防団員の定数を147人に改定 消防車「火災保険幸田号（幸田 3）」を配備（日本損害保険協会寄贈）
昭和 54 年	消防署第 1 係分隊長を設置 消防職員 1 人を採用（総員26人） 可搬積載車（幸田61、62） 2 台を配備（石油貯蔵施設立地対策事業） 水槽付消防ポンプ自動車（幸田 1）を配備 消防指令車（幸田51）を配備（石油貯蔵施設立地対策事業） 消防ラッパ隊を結成
昭和 55 年	消防職員 1 人を採用（総員26人） 資機材搬送車（幸田 5）を配備 救急車（救急幸田 2）を配備（日本損害保険協会寄贈）
昭和 56 年	消防職員 2 人を採用（総員27人） 消防用無線機（車載用10W）を 1 台配備 消防用無線機（携帯用 1 W）を 3 台配備 消防団第 3 分団第 2 部車庫を改築（石油貯蔵施設立地対策事業） Ⅱ型化学車（幸田 4）を配備
昭和 57 年	消防職員 2 人を採用（総員29人） 消防庁長官より竿頭綬を授与 第27回愛知県消防操法大会四輪の部優勝（消防団第 4 分団）
昭和 58 年	消防職員 1 人を採用（総員29人）
昭和 59 年	消防用無線機（固定可搬兼用型10W）を 1 台配備 消防用無線機（消防団車載用10W）を 8 台配備 広報車（幸田52）を配備（日本消防協会寄贈）
昭和 60 年	消防署第 1 係分隊長を第 1 係長に改定 消防職員 1 人を採用（総数29人） 幼年消防クラブを発足 幸田町危険物安全協会を額田郡危険物安全協会に改定

昭 和 61 年	消防職員 1 人を採用（総数30人） 防災行政無線（親局 2 局、子局45局）を設置 消防署西車庫を新設 消防団第 1 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新 小型動力ポンプ付水槽車（幸田71）を配備 救急車（救急幸田 1）を更新
昭 和 62 年	消防職員定数条例を37人に改定 消防職員 1 人を採用（総員31人） 消防団第 4 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新 消防通信室を増築 第33回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第 1 分団） 消防団第 2 分団第 1 部の車庫兼詰所を新設
昭 和 63 年	消防職員 1 人を採用（総員32人） 気象観測装置を配備 消防団第 3 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平 成 元 年	消防職員 1 人を採用（総員33人） 消防団第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新 消防署南車庫を新設 はしご付消防自動車（幸田31）を配備
平 成 2 年	消防職員 3 人を採用（総員36人） 普通消防ポンプ自動車（幸田 3）を更新 消防団第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部へ小型ポンプ積載車を更新
平 成 3 年	消防職員 1 人を採用（総員37人） 消防団第 4 分団第 1 部の車庫兼詰所を新設 消防団第 2 分団第 2 部及び第 3 分団第 2 部へ小型ポンプ積載車を更新 予防査察車（幸田51）を更新 救急車（救急幸田 2）を更新

平成 4 年	消防職員定数条例を44人に改定 クレーン付資機材搬送車（幸田62）を更新 第37回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第2分団）
平成 5 年	消防職員 2 人を採用（総員38人） 水槽付消防ポンプ自動車（幸田 1）を更新（日本損害保険協会寄贈） 救助工作車（幸田41）を配備
平成 6 年	消防職員 3 人を採用（総員40人） 指令車（幸田52）を更新
平成 7 年	消防本部に消防課（庶務係、警防係、予防係）を設置 消防職員定数条例を48人に改定 消防職員 3 人を採用（総員43人） 平成 7 年兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）応援活動を実施 （1月1回、2月2回、3隊9人） 消防団第1分団第1部の車庫兼詰所を新設
平成 8 年	消防職員 2 人を採用（総員45人） 広報車（幸田55）を配備（愛知県共済生活協同組合寄贈） 資機材搬送車（幸田61）を更新 消防団第3分団第1部の車庫兼詰所の新設
平成 9 年	消防職員 2 人を採用（総員46人） 第42回愛知県消防操法大会四輪の部準優勝（消防団第3分団） 高規格救急車（救急幸田 1）を更新 救急救命士の運用を開始 消防団第1分団第2部の車庫兼詰所を新設
平成 10 年	消防団第2分団第2部の車庫兼詰所を新設 額田郡危険物安全協会を幸田町危険物安全協会に改定

平成 11 年	主幹制を導入 消防団第 4 分団第 2 部の車庫兼詰所を新設
平成 12 年	消防本部消防課に消防防災係を新設
平成 13 年	高規格救急車（救急幸田 3）を配備 消防団第 1 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平成 14 年	消防団第 3 分団第 2 部の車庫兼詰所を改築 第 47 回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第 4 分団）
平成 15 年	小型動力ポンプ付水槽車（幸田 71）を更新 クレーン付資機材搬送車（幸田 62）を更新 消防団第 3 分団第 1 部及び第 4 分団 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平成 16 年	消防職員 2 人を採用（総員 46 人） 小型動力ポンプ付水槽車（幸田 4）を更新 消防団第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平成 17 年	消防庁舎を移転（7 月 1 日竣工） 高規格救急車（救急幸田 2）を更新 災害対応特殊ポンプ自動車（幸田 3）を更新 予防査察車（幸田 51）を更新 消防団第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車を更新
平成 18 年	幸田町女性消防クラブを発足（総員 23 人） 指揮車（幸田 52）を更新 資機材搬送車（幸田 61）を更新 消防団第 2 分団第 2 部及び第 3 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車を更新 防災望遠カメラを設置 防災備蓄倉庫を設置（深溝小学校）

平成 19 年	広報車（幸田55）を更新 連絡車（幸田56）を配備 防災備蓄倉庫を設置（坂崎小学校） 消防署北倉庫を新設 第52回愛知県消防操法大会ポンプ車の部入賞（消防団第1分団）
平成 20 年	消防本部消防課を庶務課及び予防防災課の2課に改定 消防職員2人を採用（総員46人） 防災備蓄倉庫を設置（豊坂小学校） 水槽付ポンプ自動車（幸田1）を更新
平成 21 年	救助工作車（幸田41）を更新 防災備蓄倉庫を設置（荻谷小学校）
平成 22 年	消防職員3人を採用（総員48人） 高規格救急車（救急幸田1）を更新 資機材搬送車（幸田63）を配備 防災備蓄倉庫を設置（幸田小学校）
平成 23 年	消防職員定数条例を50人に改定 消防職員3人を採用（総員49人） 防災備蓄倉庫を設置（中央小学校） 東北地方太平洋沖地震で緊急消防援助隊を派遣 （消火隊：1隊、後方支援隊：5隊、計14人）
平成 24 年	消防職員4人を採用（総員50人） はしご車（幸田31）を配備 第57回愛知県消防操法大会ポンプ車の部3位入賞（消防団第2分団）
平成 25 年	消防職員定数条例を60人に改定 消防職員4人を採用（総員53人） 再任用職員1人を採用 防災行政無線を更新（デジタル化） （基地局・屋外子局69局、移動系無線局50局、戸別受信機103局） 高規格救急車（救急幸田3）を更新

平成 26 年	消防職員 4 人を採用（総員55人） 御嶽山噴火で緊急消防援助隊を派遣 （後方支援隊：1 隊、計 2 人） 防災備蓄倉庫を設置（幸田中学校）
平成 27 年	消防職員 2 人を採用（総員54人） 防災備蓄倉庫を設置（南部中学校） 消防救急無線を更新（デジタル化） 消防庁舎に太陽光発電設備を整備
平成 28 年	消防職員 5 人を採用（総員55人） 嘱託員 1 人を採用 防災備蓄倉庫を設置（北部中学校） 消防団第 2 分団第 1 部の車庫兼詰所を移設
平成 29 年	消防職員 4 人を採用（総員56人） 高規格救急車（救急幸田 2）を更新 第62回愛知県消防操法大会ポンプ車の部 7 位入賞（消防団混成）
平成 30 年	消防職員 2 人を採用（総員59人） 再任用 1 人を採用 岡崎幸田消防指令センターの共同運用を開始 西日本豪雨で緊急消防援助隊を派遣 （救急隊：1 隊、計 3 人） 防災備蓄倉庫を設置（幸田高校） 火災調査車（幸田51）を更新
平成 31 年	消防職員 2 人を採用（総員59人）
令和 元年	消防ポンプ自動車（幸田 3）を更新 町内コンビニエンスストアに A E D（自動体外式除細動器）を設置
令和 2 年	消防職員定数条例を70人に改定 消防職員 4 人を採用（総員59人） （本町初の女性消防吏員 1 人を含む） 消防ポンプ自動車（幸田 4）を更新 消防 P R 動画を作成（消防団加入促進事業）

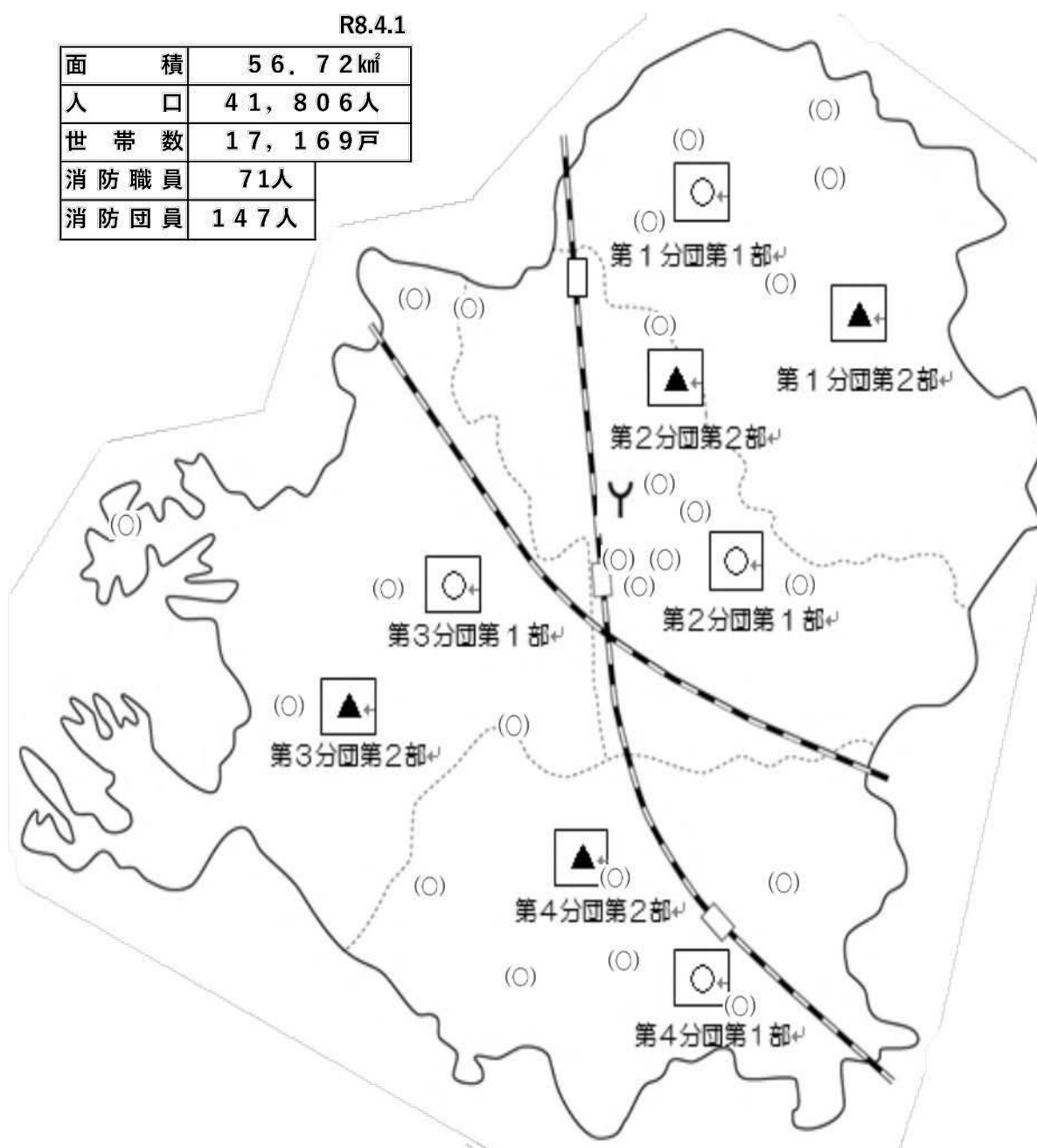
- 令和 3 年
- 消防職員 6 人を採用（総員 63 人）
 - 会計年度任用職員 1 人を採用
 - 連絡車（幸田 54）を配備
 - 資機材搬送車（幸田 63）を更新
 - 防火パトロール車（幸田 53）を更新（愛知県共済生活協同組合寄贈）
 - 消防団第 3 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
 - 熱海市伊豆山土石流災害で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：1 隊、計 2 人）
- 令和 4 年
- 消防職員 3 人を採用（総員 65 人）
 - 第 67 回愛知県消防操法大会ポンプ車の部 9 位入賞（消防団第 4 分団）
 - 駅利用帰宅困難者用防災備蓄倉庫を整備（相見駅）
- 令和 5 年
- 消防職員 4 人を採用（総員 65 人）
 - 会計年度任用職員 1 人を採用
 - 消防職員定数条例を 85 人に改定
 - 資機材搬送車（幸田 62）を更新
 - 高規格救急車（救急幸田 1）を更新
 - 緊急消防援助隊愛知県大隊訓練を幸田町で初開催
 - 災害対応無人航空機を配備
 - 消防団 HOWTO 動画を作成（消防団の力向上モデル事業）
 - 令和 6 年能登半島地震で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：3 隊、救急隊：3 隊、計 15 人）
 - 駅利用帰宅困難者用防災備蓄倉庫を整備（三ヶ根駅）
- 令和 6 年
- 消防職員 5 人を採用（総員 66 人）
 - 資機材搬送車（幸田 61）を更新
 - 消防団第 4 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
 - 災害対応無人航空機 2 機目を配備
 - 移動型バリアフリートイレトレーラーを配備
 - 駅利用帰宅困難者用防災備蓄倉庫を整備（幸田駅）
 - 消防団第 4 分団第 2 部の可搬積載車を更新
救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車
（総務省消防庁消防団無償貸付車両）

令和 7 年 消防職員 6 人を採用（総員 70 人）
連絡車（幸田 55）を更新
無人航空機映像伝送装置を整備
二等無人航空機操縦士（国家資格）取得 3 人

消防現勢及びポンプ配置場所

R8.4.1

面 積	5 6 . 7 2 km ²
人 口	4 1 , 8 0 6 人
世 帯 数	1 7 , 1 6 9 戸
消 防 職 員	7 1 人
消 防 団 員	1 4 7 人



Y 消防本部 救 調 指 広 連 連 資 資 資 資 航 航 他

水槽付ポンプ自動車	3 台	はしご自動車	1 台	救 救助工作車	1 台	調 火災調査車	1 台
指 指揮車	1 台	広 広報車	2 台	連 連絡車	2 台	資 資機材搬送車	3 台
水槽車	1 台	救急車	3 台	航 無人航空機	2 台	他 その他	1 台

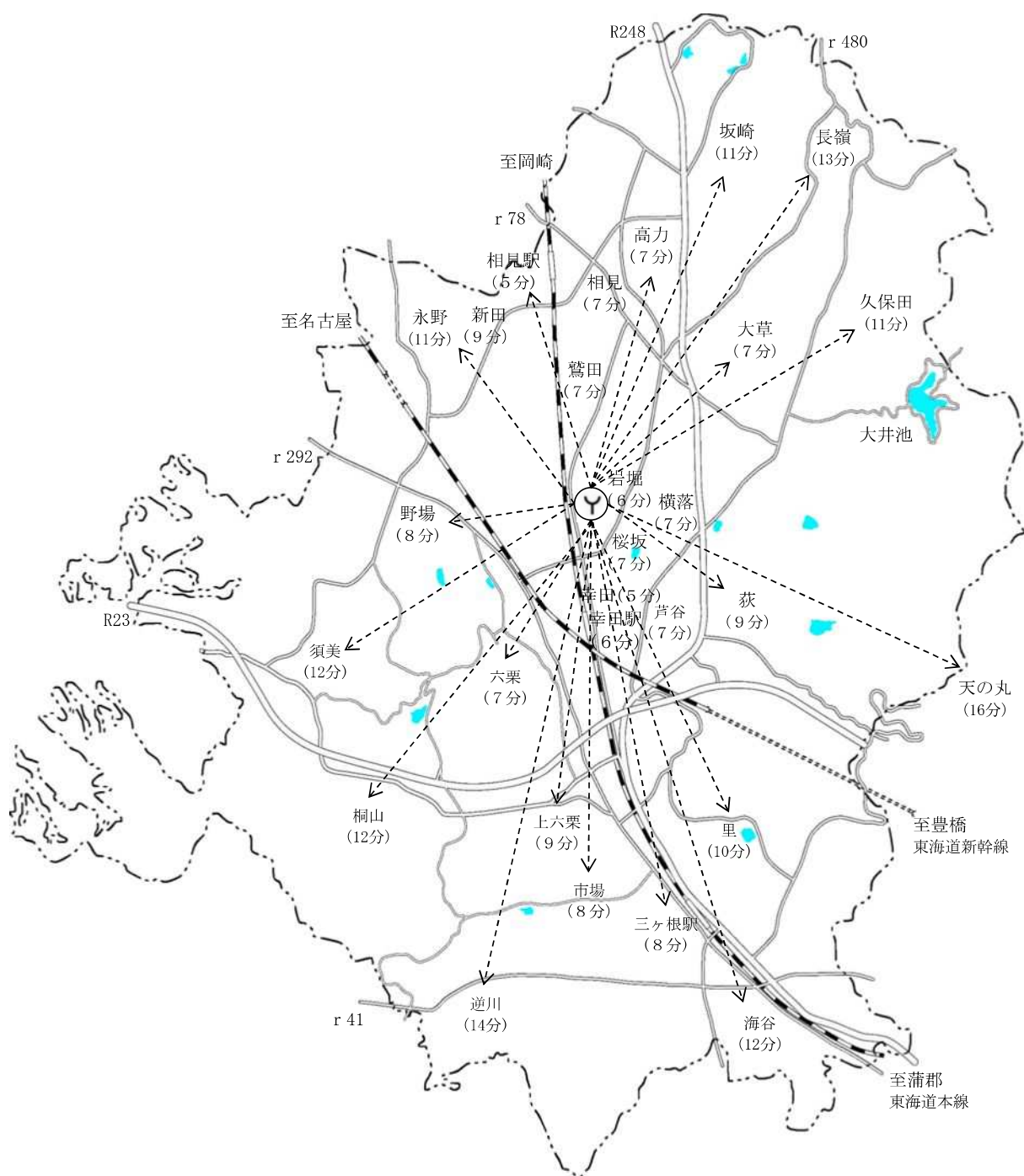
□ 消防団車庫（詰所）

(○) 自主防災会

○ ポンプ車 4 台 ▲ 積載車 4 台

(○) 小型動力ポンプ 24 台

入電から各地区到着までの平均所要時間



※消防本部を起点とし令和7年の救急出場事案から平均到着時間を算出する。

町の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率

区分 年度別	町の一般会計歳出 予算額（当初） （千円）	消防費（当初） （千円）	総予算に対する比率
令和3年度	18,020,000	687,157	3.8%
令和4年度	19,400,000	752,323	3.9%
令和5年度	20,070,000	781,468	3.9%
令和6年度	20,710,000	775,856	3.7%
令和7年度	19,830,000	750,213	3.8%

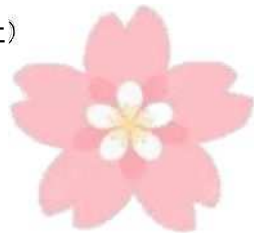
人口1人当たり消防費

区分 年度別	消 防 費 （ 当 初 ）					人 口 1 人 当り額	年 度 当 初 人 口
	総額	常 備 消防費	非常備 消防費	施設費	災 害 対策費		
	（千円）	（千円）	（千円）	（千円）	（千円）	（円）	（人）
令和3年度	687,157	510,877	43,472	98,407	34,401	16,109	42,658
令和4年度	752,323	607,544	60,440	55,094	29,245	17,756	42,371
令和5年度	781,468	562,380	56,718	127,212	35,158	18,522	42,191
令和6年度	775,856	585,693	60,356	65,484	64,323	18,374	42,226
令和7年度	750,213	634,677	50,203	32,128	33,205	17,877	41,965

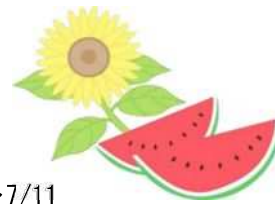
活動内容

令和7年

- 4 月 1 日 町辞令交付式（幸田町役場 4 階ホール）
 消防職員辞令交付式（消防長室）
- 2 日 消防職員辞令交付式（消防長室）
- 3 日 消防職員辞令交付式（消防長室）
 愛知県消防学校 初任科第120期 入校 3人 4/3～9/18
- 5 日 幸田町消防団辞令交付式
 （町民会館あじさいホール）
 第 1 回消防団役員会（消防団室）
 第 1 回消防団活動に関する意見交換会（岡崎市）
- 6 日 消防団幹部視察研修（浜松市 秋葉山本宮秋葉神社）
- 11 日 愛知県消防長会総会（愛西市）
 愛知県消防職員意見発表会（愛西市）
- 13 日 消防団初訓練
- 15 日 地震体験車取扱講習（岡崎市）
- 17 日 感染防止対策強化研修 入校 4/17～4/24
 幸田町危険物安全協会 第1回理事会
 幸田町危険物安全協会地区協会担当者会議
- 20 日 幸田町消防団 新入団・幹部訓練
- 24 日 全国消防長会東海支部総会
 全国消防長会消防職員意見発表会
 全国消防長会意見交換会
 （田原市）
- 5 月 15 日 L P ガス西三河支部第60回通常総会
- 16 日 第65回愛知県消防長会予防担当課長会議（飛島村）
- 18 日 消防団競錬会個別指導会
- 21 日 愛知県消防長会署長連絡会（名古屋市）
- 22 日 第 1 回地域医療支援運営委員会（藤田医科大学岡崎医療センター）
- 23 日 職員定期健康診断
 幸田町危険物安全協会定期総会（中央公民館）
- 27 日 西三河地区検証担当官等会議
- 28 日 職場体験（南部中学校） 5/28～5/30
- 29 日 全国消防長会総会（広島市 広島国際会議場）
 岡崎額田安全なまちづくり推進協議会総会
 防火対象物実態調査報告
- 30 日 全国消防職員意見発表会（広島市 広島国際会議場）



6 月	3 日	西三河地区気管挿管プロトコール運用試験
	4 日	職場体験（幸田中学校） 6/4～6/6
	8 日	幸田町消防団競錬会
	19 日	調査技術会議 愛知県危険物安全協会連合会 令和7年度定時総会（名古屋市）
	20 日	消防団体験教室（北部中学校）
	24 日	西三河地区ビデオ喉頭鏡運用試験（岡崎市消防本部） 幸田町危険物安全協会安全管理講習会 移動型バリアフリーストレートレーラーお披露目 6/24～6/25
	25 日	愛知県消防協会評議会、参与会（名古屋市） 土砂災害対策推進西三河地域連絡会（岡崎市）
	26 日	消防救助技術指導会 署内選考発表会 消防救助技術指導会 消防団長激励会
	27 日	市町村消防担当部（課）長及び消防長会議
	28 日	公安系公務員ガイダンス（中央公民館）
7 月	3 日	西三河消防長会議（安城市）
	5 日	三河湾ネットワーク 熱中症対策番組放送 7/5～7/11
	9 日	西三河地域産業廃棄物不法処理防止連絡協議会（岡崎市）
	24 日	第53回消防救助技術東海地区指導会 （三重県消防学校） 愛知県防災ヘリコプター運営協議会（名古屋市）
8 月	26 日	消防団幹部視察研修 7/26～7/27（石川県 内灘町）
	31 日	少年消防クラブ県消防学校一日入校（深溝小学校）
	2 日	愛知県消防学校 消防団教育 初級幹部科第71期 入校 8/2～8/3
	3 日	第2回消防団役員会（消防団室）
	5 日	愛知県消防学校はしご自動車運用科第41期 入校 8/5～8/7
	8 日	移動型バリアフリーストレートレーラー運用開始
	9 日	愛知県消防操法大会、消防フェスティバル同時開催（豊田市）
	16 日	こうた夏祭り
	18 日	愛知県消防学校 水難救助科第54期 入校 8/18～8/29
	19 日	幸田町危険物安全協会 第2回理事会
	28 日	第2回地域医療支援運営委員会（藤田医科大学岡崎医療センター）
	31 日	愛知県・田原市総合防災訓練（田原市）



9 月	1 日	愛知県消防学校予防査察科第74期 入校 9/1～9/12
	6 日	幸田町総合防災訓練 大雨被害による中止（防災広場）
	7 日	第3回消防団役員会（消防団室）
	9 日	救急救命士東京研修所 9/9～3/9
	18 日	愛知県消防学校 初任科第120期 卒業査閲・卒業式（愛知県消防学校）
	20 日	愛知県消防就職EXP02025（愛知県消防学校）
10 月	28 日	幸田町消防団観閲式（防災広場）
	29 日	愛知県消防学校 初任科第121期 入校 9/29～3/24
	1 日	マイナ救急運用開始
	2 日	愛知県消防学校 救助科第55期 入校 10/2～10/30
	4 日	消防ひろば（防災広場）
	11 日	第4回消防団役員会（消防団室）
	16 日	消防大学校 火災調査科第49期 入校 10/16～12/5
	17 日	第66回愛知県消防長会予防担当課長会議（名古屋市）
	21 日	職場体験（北部中学校） 10/21～10/23
	22 日	愛知県消防長研修会（名古屋市）
11 月	25 日	第29回JFFW交流会（岡崎市 りぶら）
	27 日	幸田町危険物安全協会 視察研修（出光興産 他）
	31 日	全国優良消防職員表彰受賞式（静岡市）
	5 日	消防署見学（中央小学校） 11/5～11/7
	9 日	防火パレード（町内） 消防団出動訓練（第4分団管内） 秋季全国火災予防運動 11/9～11/15
	10 日	講演会、県内各消防団幹部との意見交換会（名古屋市 アイリス愛知）
	12 日	警察消防殉職者慰霊祭
	18 日	消防職員意見発表選考会（講堂）
	20 日	愛知県消防学校校友会体力錬成協議会（愛知県森林公園植物園）
	21 日	愛知県防災ヘリコプター運営協議会（Web）
12 月	26 日	消防団体験教室（荻谷小学校）
	27 日	第3回地域医療支援運営委員会（小会議室zoom）
	29 日	豊川駐屯地創立75周年記念行事（豊川駐屯地）
	2 日	愛知県消防学校 警防科第74期 入校 12/2～12/17
	3 日	消防署見学（幸田小学校） 12/3～12/4
	6 日	第5回消防団役員会（消防団室）
	9 日	消防署見学（深溝小学校）
	20 日	幸田二十日会総会。
	26 日	幸田町職員永年勤続表彰
	27 日	年末夜警 12/27・28

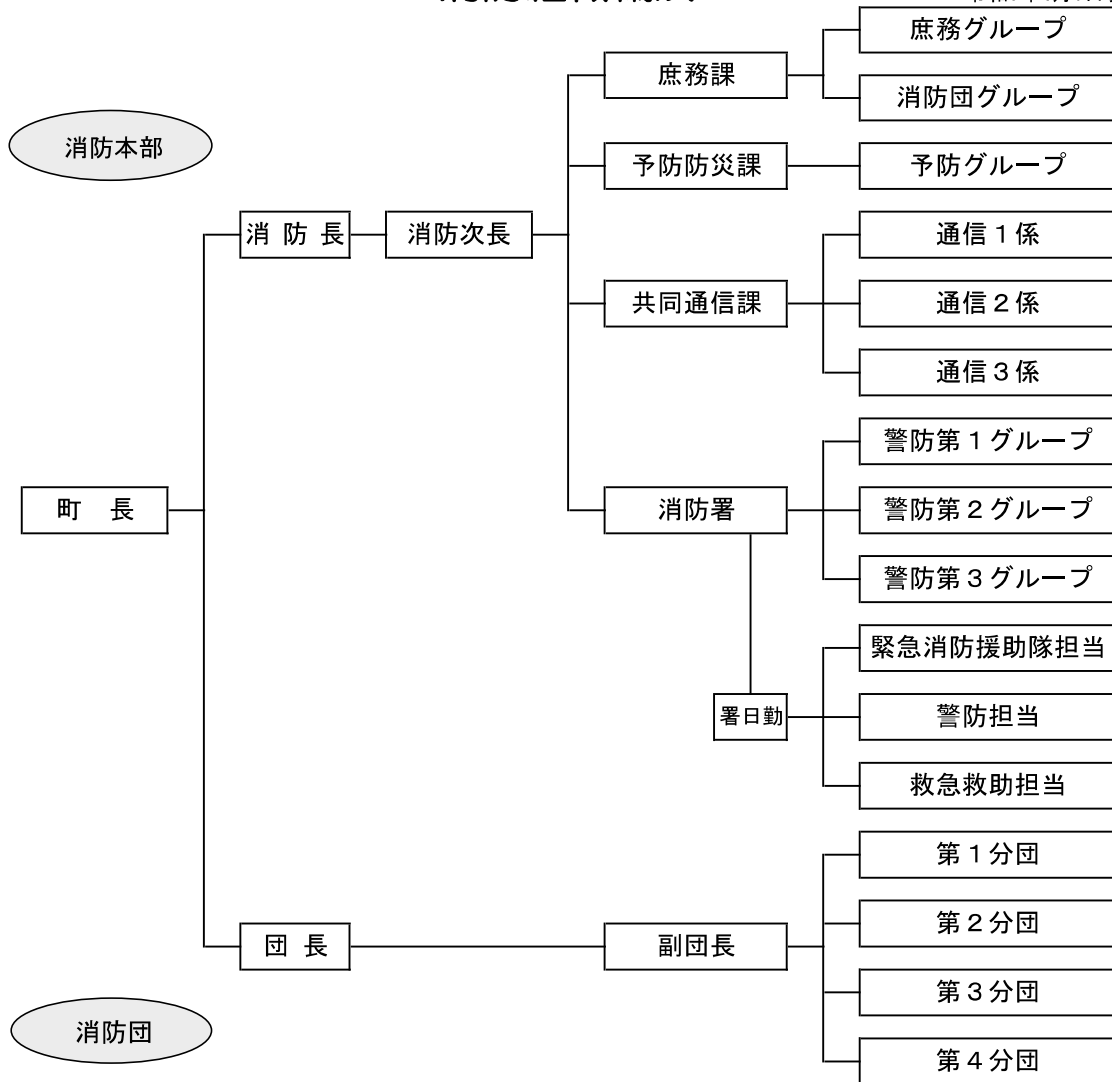


- | | | |
|-----|------|---|
| 1 月 | 1 日 | 林野火災注意報・警報運用開始 1/1～5/31 |
| | 6 日 | 岡崎警察署感謝状贈呈式（岡崎市 りぶら） |
| | 10 日 | 幸田町消防出初め式 |
| | 16 日 | 名古屋市消防航空隊林野火災連携訓練 |
| | 19 日 | 愛知県消防設備安全協会表彰式・新年互礼会（名古屋市） |
| | 24 日 | 三河湾ネットワーク 感染症対策番組放送 1/24～1/30 |
| | 25 日 | 愛知県・西尾市津波・地震防災訓練（西尾市）
豊川駐屯地新年交歓会（豊橋市） |
| | 26 日 | 愛知県消防学校 救急科第142期 入校 1/26～3/19
文化財防火訓練（妙徳寺） |
| | 30 日 | 愛知県警防技術交換会
西三河地区消防長・次長会議（知立市文化会館）
西三河地区消防職員意見発表会（知立市文化会館） |
| 2 月 | 8 日 | 第6回消防団役員会（消防団室） |
| | 10 日 | 緊急消防援助隊後方支援活動訓練 |
| | 14 日 | 公安系公務員ガイダンス（中央公民館） |
| | 18 日 | 危険物特別講演会（名古屋市） |
| | 20 日 | 幸田町防災会議（幸田町役場 第3第4委員会室） |
| | 22 日 | 愛知メディカルラリーinFujita（豊明市） |
| | 24 日 | 幸田町危険物安全協会 第3回理事会 |
| | 26 日 | 第4回地域医療支援運営委員会（藤田医科大学岡崎医療センター） |
| 3 月 | 1 日 | 春季全国火災予防運動 3/1～3/7
（三河湾ネットワーク 林野火災対策及び感電ブレーカー推進番組放送） |
| | 24 日 | 愛知県消防学校 初任科第121期
卒業査閲・卒業式（愛知県消防学校） |
| | 31 日 | 辞令交付式（町長応接室） |



消防組織編成

令和8年4月1日現在



消防職員配属状況

令和8年4月1日現在

階級 職員数（人）		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
区分		1	6	13	20	10	21	71
消防本部	消 防 長	1						1
	庶 務 課		1	2	2		1	6
	予 防 防 災 課		2	4	1			7
	共 同 通 信 課			1	2	1		4
	消 防 次 長		1					1
	消 防 署 長		1					1
	署 日 勤		1	2				3
	警 防 第 1 グ ル ー プ			1	4	4	7	16
	警 防 第 2 グ ル ー プ			1	6	3	6	16
	警 防 第 3 グ ル ー プ			2	5	2	7	16

消防本部(署)階級別人員

令和8年4月1日現在

消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
1	6	13	20	10	21	71

消防職員勤務年数状況

令和8年4月1日現在

階 級 年 数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計	(人)			
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	0	5	10	15
1年未満						6	6				
1年以上 ～ 3年未満		1				11	12				
3年以上 ～ 5年未満					1	4	5				
5年以上 ～ 7年未満	1			1	5		7				
7年以上 ～ 9年未満				1	1		2				
9年以上 ～ 11年未満				4	3		7				
11年以上 ～ 13年未満				5			5				
13年以上 ～ 15年未満				6			6				
15年以上 ～ 17年未満				2			2				
17年以上 ～ 19年未満				2			2				
19年以上 ～ 21年未満											
21年以上 ～ 23年未満			1	1			2				
23年以上 ～ 25年未満											
25年以上 ～ 27年未満			1				1				
27年以上 ～ 29年未満											
29年以上 ～ 31年未満			4				4				
31年以上 ～ 33年未満		1	4				5				
33年以上		4	1				5				
合 計 (人)	1	6	11	22	10	21	71	0	5	10	15

消防職員階級別年齢

令和8年4月1日現在

階級 年齢	消防司令	消防司令長	消防司令補	消防士長	消防副長	消防士	合計 (人)	(人)
18						3	3	0 2 4
19						2	2	
20						4	4	
21						3	3	
22						3	3	
23					3	2	5	
24					2	1	3	
25						1	1	
26					1	1	2	
27					1		1	
28					3		3	
29						1	1	
30				2			2	
31				3			3	
32				4			4	
33				2			2	
34				3			3	
35				2			2	
36								
37				2			2	
38				1			1	
39								
40								
41			1	1			2	
42			1				1	
43								
44			1				1	
45								
46			1				1	
47			2				2	
48			2				2	
49			1				1	
50			1				1	
51			1				1	
52			1				1	
53			1				1	
54		2					2	
55		2					2	
56		1					1	
57								
58	1	1					2	
59								
60								
61								
62								
63								
64								
65								
平均	58.0	55.3	47.5	33.6	25.4	21.5	33.6	0 2 4

消防吏員教養実施状況

令和8年3月31日現在

階 級 教 養 区 分			消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)
消 防 大 学 校 愛 知 県 消 防 学 校	総合教育	新任消防長科							
		幹 部 科							
	専 科 教 育	警 防 科							
		予 防 科				1			1
		救 助 科							
		救 急 科							
		危 険 物 科							
消 防 学 校	幹部科	初 級							
		中 級							
		上 級							
	予防科	査 察 課 程				1			1
		危 険 物 課 程							
		火災調査課程							
	救急科	標 準 課 程						3	3
		Ⅱ課程(岡崎市)							
		I 課 程							
	救助科	救 助 課 程				1			1
		水難救助課程				1			1
	指 揮 隊 科	初 任 科						6	6
		警 防 科				1			1
は し ご 自 動 車 等 運 用 科					1			1	
指 揮 隊 科									
救 急 救 命 士 新 規 養 成 課 程							1		1
指 導 救 命 士 養 成 研 修						1			1
感 染 防 止 対 策 強 化 研 修						1			1

消防吏員資格取得状況

令和8年4月1日現在

階 級 教 養 区 分		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)
運 転 免 許 証	大 型 自 動 車		4	13	20	9	4	50
	中 型 自 動 車	1	6	13	4		1	25
	準 中 型 自 動 車				15	6	3	24
	普 通 自 動 車	1	6	13	20	10	20	70
	大 型 特 殊			3	1	1	1	6
	け ん 引			1				1
	大 型 自 動 二 輪		2	5	3	2		12
	普 通 自 動 二 輪	1	2	7	8	1	2	21
救 急 資 格	救 急 救 命 士		2	9	11			22
	薬 剤 投 与 認 定		2	9	11			22
	処 置 範 囲 拡 大 認 定		2	9	9			20
	気 管 挿 管 認 定		1	4	3			8
無 線	陸 上 特 殊 無 線 技 士		4	13	19	10	9	55
	ア マ チ ュ ア 無 線 技 士		3	1				4
消 防 設 備 士		甲 種	4	3	2			9
		乙 種	9	3	4			16
予 防 技 術 資 格 者		危 険 物	1	3	2			6
		防 火 査 察	1	3	6			10
		消 防 用 設 備	1	3	1			5
危 険 物 取 扱 者			7	10	27	2		46
防 災 士			5	5				10
潜 水 士 免 許			2	4	7	3		16
船 舶 操 縦 士 免 許			5	7	9	5		26
移 動 式 ク レ ーン 講 習 修 了 証			2	10	15	5		32
玉 掛 技 能 講 習 修 了 証			1	11	20	10	9	51
衛 生 管 理 者 第 一 種			1	1	1			3
無 人 航 空 機 操 縦 技 能			3	3	3	1		10
テールゲートリフター操縦作業特別教育					2	1		3
フルハーネス型墜落制止用器具特別教育				2			5	7

消防本部（署）車両

令和8年4月1日現在

自動車種別	呼出名称	自動車番号	メーカー	導入年月	ポンプ級	その他
水槽付消防ポンプ自動車	幸田 1	岡崎800 は 80	日 野	H21. 2	A-2	積載水 2,000ℓ
消防ポンプ自動車	幸田 3	岡崎800 さ 2704	いすゞ	R 1. 5	A-2	積載水 800ℓ
消防ポンプ自動車	幸田 4	岡崎800 さ 2982	いすゞ	R 3. 2	A-2	積載水 700ℓ
はしご自動車	幸田31	岡崎830 さ 845	日 野	H24. 2		30m級 先端屈折式
救助工作車	幸田41	岡崎800 は 90	日 野	H21. 9		積載水 120ℓ
火災調査車	幸田51	岡崎800 さ 2613	トヨタ	H30. 10		
指 揮 車	幸田52	岡崎800 さ 167	トヨタ	H18. 12		
防 火 パトロール車	幸田53	岡崎800 さ 3187	トヨタ	R 4. 3		
連 絡 車	幸田54	岡崎500 は 2628	トヨタ	R 3. 8		
連 絡 車	幸田55	岡崎300 ほ 7370	トヨタ	R 7. 6		
資機材搬送車	幸田61	岡崎830 は 119	いすゞ	R 6. 9		
資機材搬送車	幸田62	岡崎830 す 62	いすゞ	R 5. 5		
資機材搬送車	幸田63	岡崎480 え 7232	ダイハツ	R 3. 8		
小型動力ポンプ 付 水 槽 車	幸田71	三河800 は 681	日 野	H17. 3	B-2	積載水 7,700ℓ 薬 液 510ℓ
高 規 格 救急自動車	救急幸田 1	岡崎830 の 119	トヨタ	R 6. 2		
高 規 格 救急自動車	救急幸田 2	岡崎830 ぬ 119	トヨタ	H30. 1		
高 規 格 救急自動車	救急幸田 3	岡崎830 さ 99	トヨタ	H26. 2		
移動型バリアフリー トイレトレーラー		岡崎830 せ 1010	トヨタ	R 7. 3		

消防水利施設

消 防 水 利	総 数
消 火 栓	475
防 火 水 槽	206
プ ー ル	9
私 設 水 槽	60
自 然 水 利	61
合 計	811

車両の紹介



幸田 1
(水槽付ポンプ自動車)



幸田 3
(消防ポンプ自動車)



幸田 4
(消防ポンプ自動車)



幸田 3 1
(はしご自動車)



幸田 4 1
(救助工作車)



幸田 5 1
(火災調査車)



幸田 5 2
(指揮車)



幸田 5 3
(広報車)



幸田 5 4
(連絡車)



幸田 5 5
(連絡車兼けん引車)



幸田 6 1
(資機材搬送車)



幸田 6 2
(資機材搬送車)



幸田 6 3
(資機材搬送車)



幸田 7 1
(水槽車)



救急幸田 1
(救急車)



救急幸田 2
(救急車)



救急幸田 3
(救急車)



移動型バリアフリートイレトレーラー
(その他)



災害対応無人航空機 1 号



災害対応無人航空機 2 号

予 防 統 計

防火対象物数

令和8年4月1日現在

区 分	防 火 対 象 物	数
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	
	ロ 公会堂又は集会場	33
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	2
	ロ 遊技場又はダンスホール	2
2	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗	
	ニ カラオケボックス、個室形態の漫画喫茶又はインターネットカフェ若しくはテレホンクラブ、個室ビデオ	1
3	イ 待合、料理店その他これらに類するもの	
	ロ 飲食店	31
4	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	77
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	4
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	387
6	イ (1)特定診療科名（内科、整形外科等）で一般病床を有するもの (2)特定診療科名で4人以上の患者を入院させる施設を有するもの (3)病院（(1)、(2)を除く）又は入所施設を有する助産所 (4)入院施設を有しない診療所又は助産所	4 19
	ロ (1)老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム (2)救護施設 (3)乳児院 (4)障害児入所施設 (5)障害者支援施設	19 4
	ハ (1)老人デイサービス、老人福祉センター、老人介護支援センター (2)更生施設 (3)助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、自動養護施設 (4)児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設 (5)身体障害者福祉センター、障害者支援施設（6項ロ(5)除く）	21 24 5 8
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	6
7	小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校その他これらに類するもの	43
8	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。）	3
11	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	39
12	イ 工場又は作業所	243
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13	イ 自動車車庫又は駐車場	12
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	
14	倉庫	118
15	全各項に該当しない事業場	180
16	イ 複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	54
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	54
16の2	地下街	
16の3	準地下街	
17	重要な文化財等と指定された建造物	1
合 計		1,396

(延べ面積150㎡以上)

分団別建築申請戸数

令和8年4月1日現在

分団別 種別		第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	合 計
工事別建築申請戸数	新 築	41	68	13	30	152
	増 築	5	7	3	1	16
	改 築					0
	そ の 他		1			1
	計	46	76	16	31	169
構造別建築申請戸数	木 造	38	61	11	23	133
	鉄 骨 造	8	13	5	7	33
	鉄筋コンクリート造					0
	鉄骨鉄筋コンクリート造					0
	そ の 他		2		1	3
	計	46	76	16	31	169

地区別建築申請戸数

令和8年4月1日現在

分団	第 1 分団						第 2 分団					第 3 分団				第 4 分団				合 計
地 域	坂 崎	長 嶺	久 保 田	高 力	大 草	相 見	菱 池	横 落	芦 谷	荻	相 見	永 野	野 場	六 栗	須 美	上 六 栗	桐 山	深 溝	逆 川	
数	11	3	1	7	24		35	10	20	6	5	1	7	5	3			31		
合 計	46						76					16				31				169

火災予防条例等関係諸届出件数

令和8年4月1日現在

届出種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
消 防 訓 練 実 施	25	34	15	13	31	51	35	28	23	17	10	24	306
禁止行為解除承認申請			1		1			4		1	2	2	11
防火対象物使用開始	1	2	3	4	2		3	3	4		3	5	30
火 気 使 用 設 備			1	4		6	1	3	2	1	1		19
電 気 設 備	1	2		3	1			4	1	1	2		15
火災と紛らわしい行為	13	12	26	11	24	16	16	33	54	49	29	38	321
煙 火 の 打 上 げ 仕 掛 け	2	1	2	2	4	16	5	3	2		1	3	41
催 物 開 催													0
道 路 工 事	2	3	3	4	5	2	2	5	4	6	7	1	44
露 店 等 の 開 設	1	2	1	1	4	14	1	3	4			1	32
少量危険物等貯蔵・取扱い・廃止			1		1	6	1	1		2	4	4	20
合 計	45	56	53	42	73	111	64	87	94	77	59	78	839

危険物施設状況

令和8年4月1日現在

製造所等の別 区 分	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋内貯蔵所	貯蔵タンク	貯蔵タンク	貯蔵タンク	貯蔵タンク	貯蔵タンク	貯蔵タンク	給油取扱所	取扱第一種販売所	取扱第二種販売所	一般取扱所	
合 計	1	36	14	2	14	0	7	0	22	0	0	21	117

数 量 別	5倍以下		13	3	2	7		7				7	39
	5倍を超え10倍以下		19	3		5						9	36
	10倍を超え50倍以下		3	5		1			10			3	22
	50倍を超え100倍以下	1	1	3		1			2			1	9
	100倍を超え150倍以下								2				2
	150倍を超え200倍以下								2			1	3
	200倍を超え1,000倍以下								6				6
	1,000倍を超えるもの												0

類 別	単 独	第 1 類		1									1
		第 2 類		1									1
		第 3 類		1									1
		第 4 類		31	14	2	14		7		22	20	110
		第 5 類											0
		第 6 類											0
	混 在		1	2								1	4

危険物関係手数料収入

令和8年4月1日現在

許可手数料		完成検査 手数料	仮使用	仮貯蔵 仮取扱い	完成検査 前検査	合 計
設置	変更					
件	16 件	19 件	15 件	件	件	50 件
円	365,000 円	241,750 円	81,000 円	円	円	687,750 円

危険物承認・届出関係

令和8年4月1日現在

月 別 届出種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
保安監督者選解任届	8	4	2	2		1				5		1	23
品名・数量変更届													0
廃 止 届													0
譲 渡 引 渡 届													0
危険作業開始届													0
資 料 提 出	2		1	1		1	1	3	2	2	3	4	20
そ の 他 の 届 出	2	1	1	1				2			1		8
合 計	12	5	4	4	0	2	1	5	2	7	4	5	51

幸田町危険物安全協会の沿革

昭和52年4月 8日 幸田町消防本部の発足に伴い、幸田町危険物安全協会を会員54事業所で設立し、同時に愛知県危険物安全協会にも加入する。

昭和60年4月 1日 額田町を含め額田郡危険物安全協会と名称も改め会員79事業所で運営する。

平成10年4月 1日 消防事務の委託に伴い額田町の会員が岡崎市へ加入する。

平成10年5月22日 額田郡危険物安全協会の総会において幸田町危険物安全協会に名称を戻し、消防機関及び会員相互の連絡協調を図るとともに危険物の安全管理に必要な知識技能の普及並びに危険物に起因する災害防止に努めている。

幸田町危険物安全協会業態別会員数

令和8年4月1日現在

区 分	事 業 所 数
鉱 業	1
製 造 所	30
卸売業、小売業	14
運 輸 業	7
サ ー ビ ス 業	9
公 務	1
合 計	62

幼年消防クラブ員数

令和8年5月1日現在

園 数	人 員（人）
町立保育園8園	658
私立幼稚園等4園	452
合 計	1,110

少年消防クラブ員数

令和8年5月1日現在

学校数	人 員（人）
町立小学校6校	934
町立中学校3校	1,476
合 計	2,410

通信・気象統計

月別災害受信件数

救 急	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	15	96	62	0	1	0	174
2月	14	60	60	2	1	1	138
3月	13	77	51	0	1	2	144
4月	14	90	44	0	2	0	150
5月	7	81	54	0	2	0	144
6月	20	82	48	0	1	1	152
7月	7	95	51	2	1	0	156
8月	16	115	59	1	0	0	191
9月	13	89	44	0	2	1	149
10月	12	83	56	1	1	1	154
11月	15	108	67	0	2	3	195
12月	6	81	81	0	0	2	170
合計	152	1057	677	6	14	11	1,917

火 災	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	0	5	0	0	0	0	5
2月	0	3	0	0	0	0	3
3月	0	2	1	0	0	0	3
4月	0	1	0	0	0	0	1
5月	0	2	0	0	0	0	2
6月	0	2	0	0	0	0	2
7月	0	1	0	0	0	0	1
8月	0	3	0	0	0	0	3
9月	0	1	0	0	0	0	1
10月	0	3	0	0	0	0	3
11月	0	2	0	0	0	0	2
12月	0	0	1	0	0	0	1
合計	0	25	2	0	0	0	27

救 助	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	0	2	0	0	0	0	2
2月	0	1	0	0	0	0	1
3月	0	0	0	1	0	0	1
4月	0	1	0	0	0	0	1
5月	0	1	0	0	0	0	1
6月	0	3	1	0	0	1	5
7月	0	1	0	0	0	0	1
8月	0	2	0	0	0	0	2
9月	0	2	0	0	0	0	2
10月	0	1	0	0	0	0	1
11月	0	2	1	0	0	0	3
12月	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	17	2	1	0	1	21

その他	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	4	12	13	0	0	2	31
2月	4	19	10	1	0	1	35
3月	3	18	9	0	0	2	32
4月	1	10	7	2	0	4	24
5月	1	17	10	0	1	0	29
6月	2	11	6	0	0	4	23
7月	1	12	7	0	0	7	27
8月	1	10	12	1	0	9	33
9月	2	19	6	0	0	3	30
10月	2	12	10	3	0	3	30
11月	2	19	10	0	0	8	39
12月	1	14	22	2	0	5	44
合計	24	173	122	9	1	48	377

	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
全合計	176	1272	803	16	15	60	2,342
%	7.5%	54.3%	34.3%	0.7%	0.6%	2.6%	100.0%

年別災害受信件数

救 急		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和3年	175	717	629	8	32	3	1,564
	令和4年	255	813	658	21	23	7	1,777
	令和5年	201	938	721	19	17	7	1,903
	令和6年	208	996	728	8	11	3	1,954
	令和7年	152	1057	677	6	14	11	1,917

火 災		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和3年	0	7	1	0	0	0	8
	令和4年	4	21	2	2	0	0	29
	令和5年	3	61	12	0	0	1	77
	令和6年	0	9	2	1	0	0	12
	令和7年	0	25	2	0	0	0	27

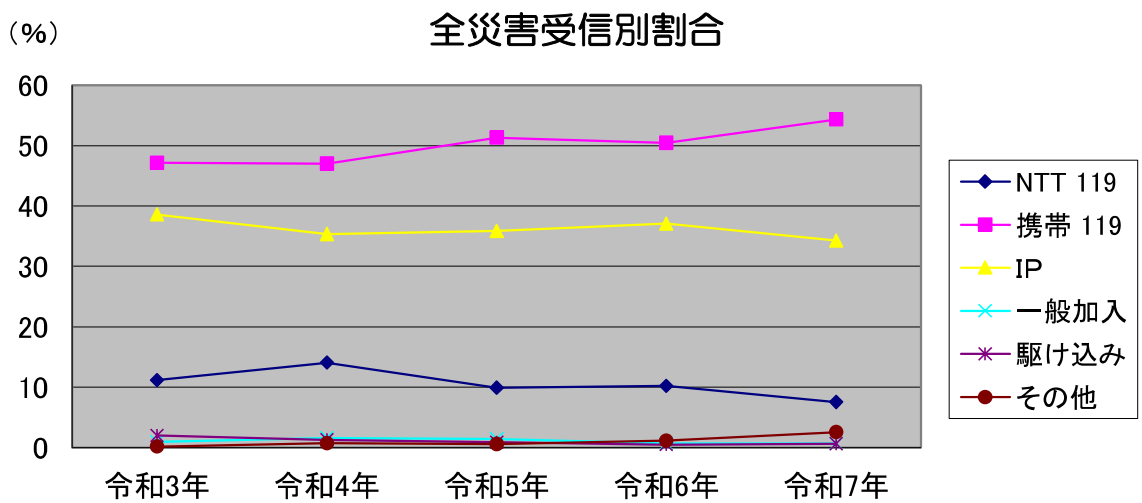
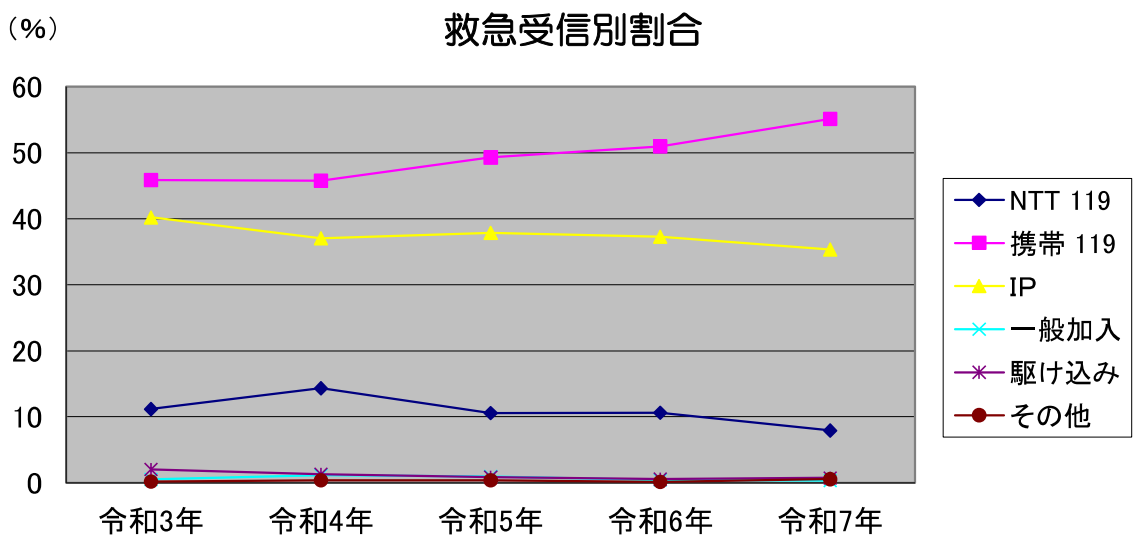
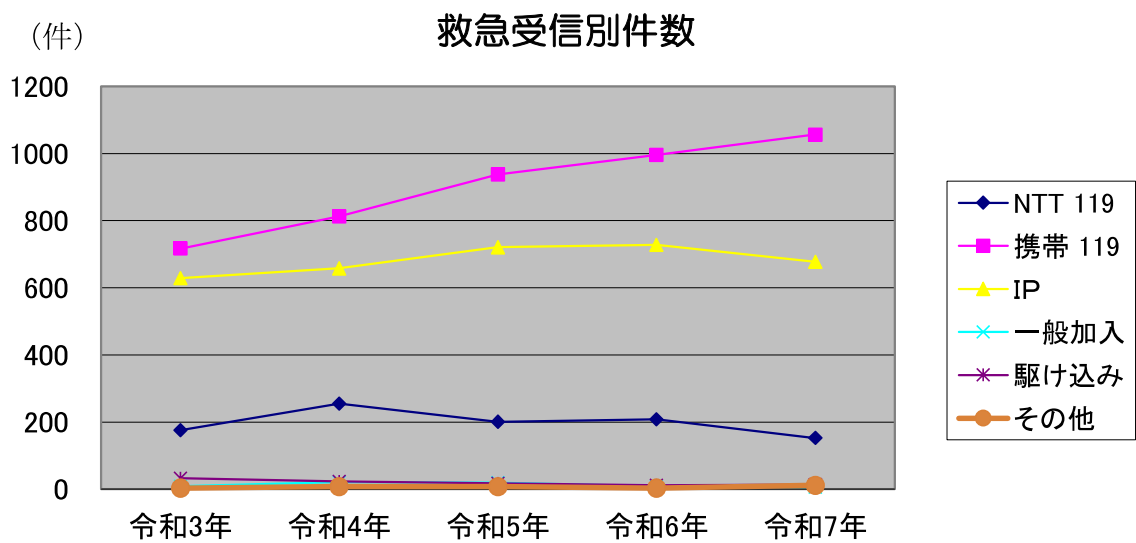
救 助		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和3年	2	16	4	1	0	0	23
	令和4年	0	23	1	3	0	1	28
	令和5年	0	23	3	3	0	0	29
	令和6年	0	9	2	3	0	1	15
	令和7年	0	17	2	1	0	1	21

そ の 他		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和3年	7	36	1	6	1	0	51
	令和4年	5	26	3	4	1	6	45
	令和5年	0	33	1	8	1	4	47
	令和6年	37	199	159	5	0	24	424
	令和7年	24	173	122	9	1	48	377

全 災 害		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和3年	184	776	635	15	33	3	1,646
	令和4年	264	883	664	30	24	14	1,879
	令和5年	204	1,055	737	30	18	12	2,056
	令和6年	245	1,213	891	17	11	28	2,405
	令和7年	176	1,272	803	16	15	60	2,342

全 災 害 割 合		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(%)
	令和3年	11.2	47.1	38.6	0.9	2.0	0.2	100
	令和4年	14.1	47.0	35.3	1.6	1.3	0.7	100
	令和5年	9.9	51.3	35.8	1.5	0.9	0.6	100
	令和6年	10.2	50.4	37.0	0.7	0.5	1.2	100
	令和7年	7.5	54.3	34.3	0.7	0.6	2.6	100

救 急 割 合		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(%)
	令和3年	11.2	45.8	40.2	0.5	2.0	0.2	100
	令和4年	14.4	45.8	37.0	1.2	1.3	0.4	100
	令和5年	10.6	49.3	37.9	1.0	0.9	0.4	100
	令和6年	10.6	51.0	37.3	0.4	0.6	0.2	100
	令和7年	7.9	55.1	35.3	0.3	0.7	0.6	100



月別気象統計

月 別 区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平 均
風 速 (m/s)	平 均	2.5	3.2	2.7	2.9	2.6	2.3	2.5	2.1	2.1	1.6	1.7	2.1	2.4
	最 高	10.0	11.8	11.0	13.3	12.9	8.7	10.7	7.0	7.7	8.2	9.8	10.1	10.1
	瞬間最大	20.1	20.6	20.0	25.2	23.5	17.2	19.3	14.0	17.3	16.3	18.4	20.2	19.3
湿 度 (%)	平 均	65.6	62.7	68.5	69.4	77.3	83.2	83.2	80.0	90.4	96.2	77.7	69.2	77.0
	最 高	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	97.2	99.2
	最 低	23.0	24.1	11.9	12.4	20.0	23.6	41.3	36.1	59.1	52.2	26.1	30.8	30.1
気 温 (℃)	平 均	5.0	4.3	10.1	15.2	19.3	24.5	28.8	29.8	26.9	19.9	11.8	7.7	16.9
	最 高	14.2	13.9	23.8	28.7	29.5	35.6	35.6	38.2	35.2	31.2	21.7	20.2	27.3
	最 低	-2.5	-3.9	-0.5	3.4	7.9	13.3	22.2	24.1	17.6	7.0	0.3	-1.3	7.3

月別降雨量統計（ミリメートル）

月 別 区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
降 雨 日 数		4.0	6.0	12.0	12.0	15.0	12.0	7.0	6.0	9.0	17.0	5.0	8.0	113
月 総 雨 量		17.5	11.5	103.5	139.0	183.0	159.0	242.0	31.0	222.0	79.0	20.0	52.0	1,259.5
日最高雨量		14.0	4.0	26.5	67.5	34.5	31.5	94.0	13.0	149.5	30.5	13.0	20.0	
時間最大雨量		5.5	2.0	10.0	10.0	19.0	15.0	59.0	13.0	39.0	14.0	3.5	5.0	

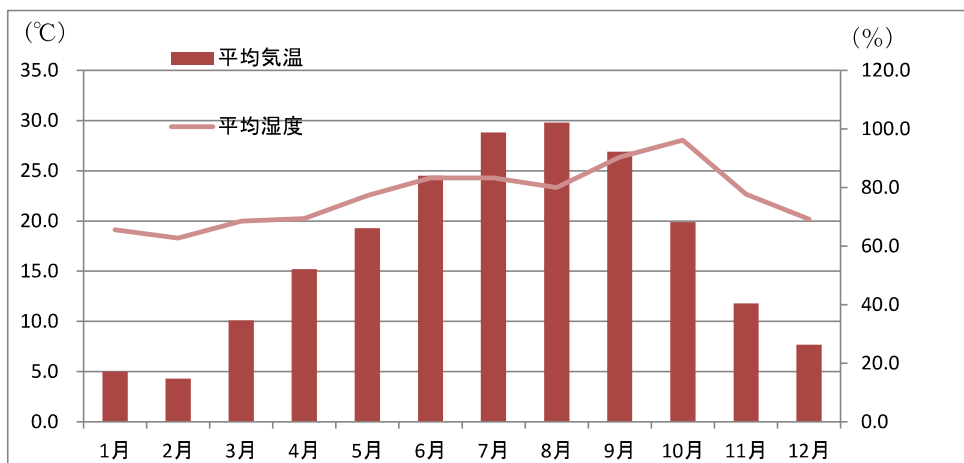
月別風速一覧（日平均）

月 別 風速m/sec		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
0.0 ～ 0.2														0
0.3 ～ 1.5		7	4	7	7	7	5	2	4	10	19	16	14	102
1.6 ～ 3.3		15	11	15	11	14	22	24	23	17	10	11	9	182
3.4 ～ 5.4		9	12	7	10	9	3	4	4	3	2	3	6	72
5.5 ～ 7.9			1	2	2	1		1					2	9
8.0 ～ 10.7														0
計		31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365

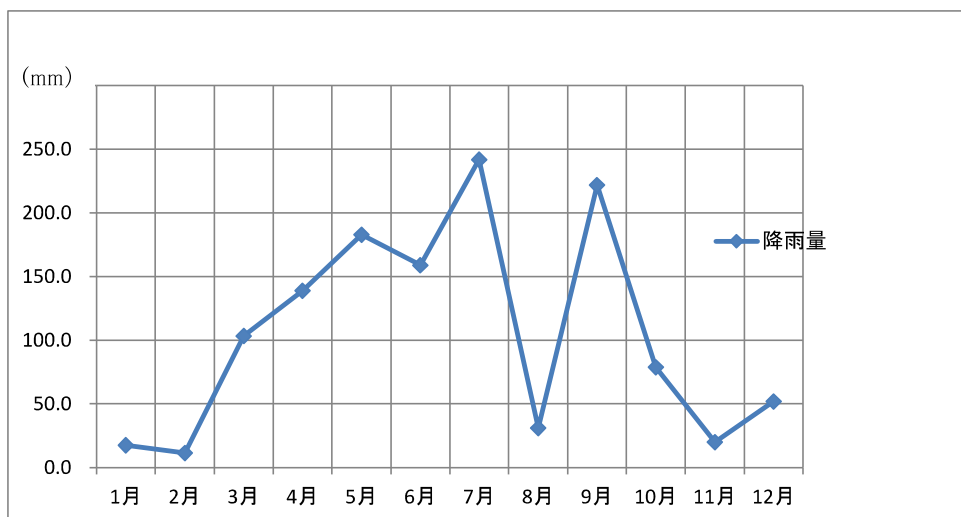
月別風向一覧（％）

月 別 区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平 均
北		5.6	5.6	5.1	3.3	2.2	2.4	0.9	0.9	2.0	3.9	6.7	5.5	3.7
北 北 東		2.2	1.5	1.1	1.1	1.1	0.6	0.5	0.3	0.7	1.3	1.8	1.9	1.2
北 東		0.8	0.6	0.6	0.5	0.6	0.4	0.6	0.3	0.4	0.8	0.6	0.9	0.6
東 北 東		0.1	0.2	0.2	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.5	0.3
東		0.2	0.1	0.6	0.4	1.5	1.3	0.7	0.5	0.8	0.5	0.2	0.4	0.6
東 南 東		0.2	0.2	1.4	4.5	7.9	3.9	6.0	4.4	3.9	1.9	0.6	0.7	3.0
南 東		0.9	1.0	5.2	15.1	16.2	22.3	30.3	22.4	23.7	10.1	2.4	1.5	12.6
南 南 東		1.2	1.2	3.7	8.3	12.0	18.5	21.0	18.5	13.6	6.6	1.5	1.8	9.0
南		0.6	0.7	2.0	3.3	5.2	4.9	5.9	7.4	3.9	3.2	1.5	1.3	3.3
南 南 西		0.4	0.4	0.6	1.0	1.4	1.3	2.0	2.8	2.0	1.6	0.5	0.4	1.2
南 西		0.5	1.5	0.7	1.4	1.6	1.0	1.3	2.4	1.9	1.3	0.8	0.4	1.2
西 南 西		3.7	3.8	1.0	1.6	1.5	1.3	1.7	2.3	1.9	1.5	0.9	0.9	1.8
西		6.8	9.0	3.0	3.1	2.6	2.7	2.5	3.4	2.9	2.6	2.8	3.2	3.7
西 北 西		11.4	13.9	10.2	8.9	7.2	5.6	3.3	5.2	6.6	7.5	7.3	7.1	7.9
北 西		27.4	32.6	31.5	21.2	15.3	10.6	4.0	7.1	10.9	17.5	24.6	28.2	19.2
北 北 西		17.5	15.0	18.0	13.6	9.0	6.5	4.3	5.8	7.7	16.3	18.4	19.6	12.6
静 穏		20.5	12.7	15.1	12.3	14.2	16.3	14.5	15.9	16.8	23.2	29.2	25.7	18.0

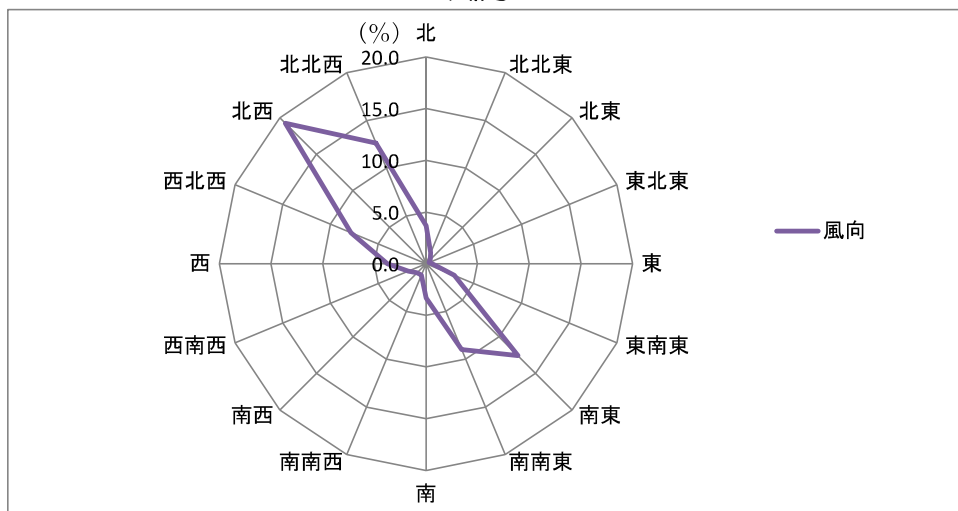
月別平均気温・湿度



月別降雨量



風向



火災統計

火 災

令和7年中における火災発生状況等は、出火件数27件、建物焼損面積181㎡、損害額1,107万8千円、負傷者3人であった。



火災概要（前年比較）

		単 位	令 和 7 年	令 和 6 年	増 減 数
出 火 件 数	合 計	件	27	12	15
	建 物	件	6	5	1
	林 野	件	1	0	1
	車 両	件	0	3	▲ 3
	そ の 他	件	20	4	16
建 物 焼 損 面 積		㎡	181	145	36
林 野 焼 損 面 積		a	1	0	1
建 物 焼 損 棟 数		棟	6	5	1
損 害 額		千円	11,078	16,429	▲ 5,351
り 災 世 帯		世帯	4	1	3
り 災 者 数		人	5	3	2
死 者		人	0	0	0
負 傷 者		人	3	3	0
出 火 率		件／万人	6.4	2.9	3.5

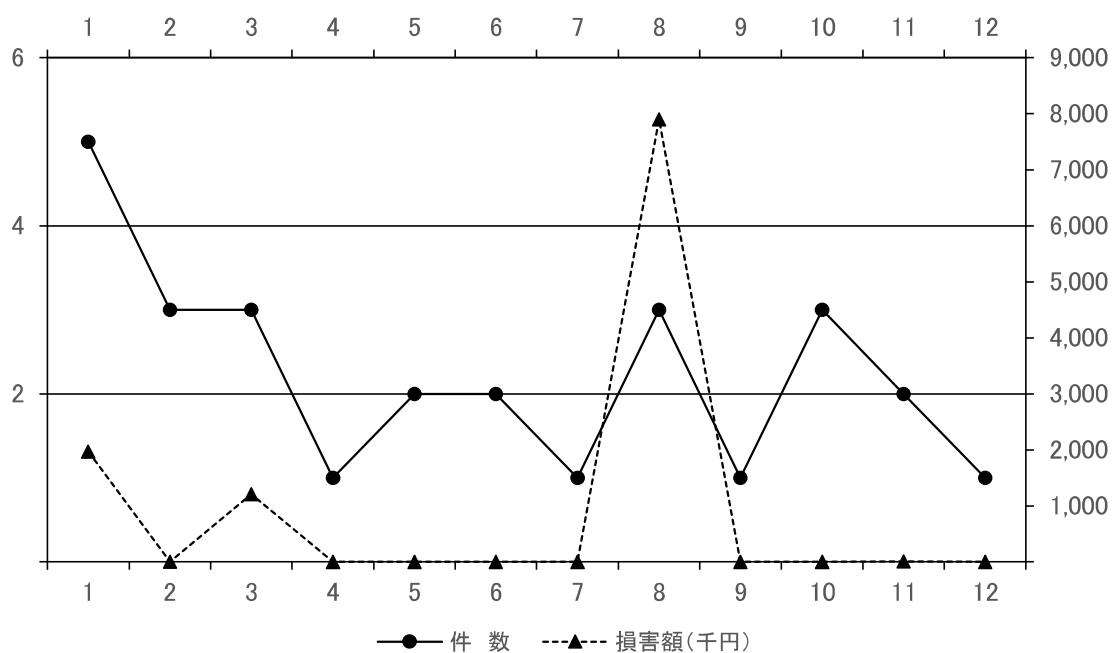
火災1件当たりの概要

種 別 \ 項 目	単位	令和7年	令和6年	増 減 数
建 物 焼 損 面 積	m ²	30	29	1
林 野 焼 損 面 積	a	1	0	1
損 害 額 (全 火 災)	千円	410	1,369	▲ 959
損 害 額 (建物火災)	千円	1,846	3,064	▲ 1,218
損 害 額 (林野火災)	千円	0	0	0

▲は減を示す

月別火災件数損害額

月 別 \ 項 目	件 数	損害額 (千円)
1	5	1,964
2	3	4
3	3	1,205
4	1	
5	2	
6	2	
7	1	
8	3	7,897
9	1	
10	3	
11	2	8
12	1	
合 計	27	11,078



時間別・火災件数

時間帯	0～2	～4	～6	～8	～10	～12	～14	～16	～18	～20	～22	～24	合 計
件数		1			2	6	3	3	7	3	1	1	27

火災の出火原因

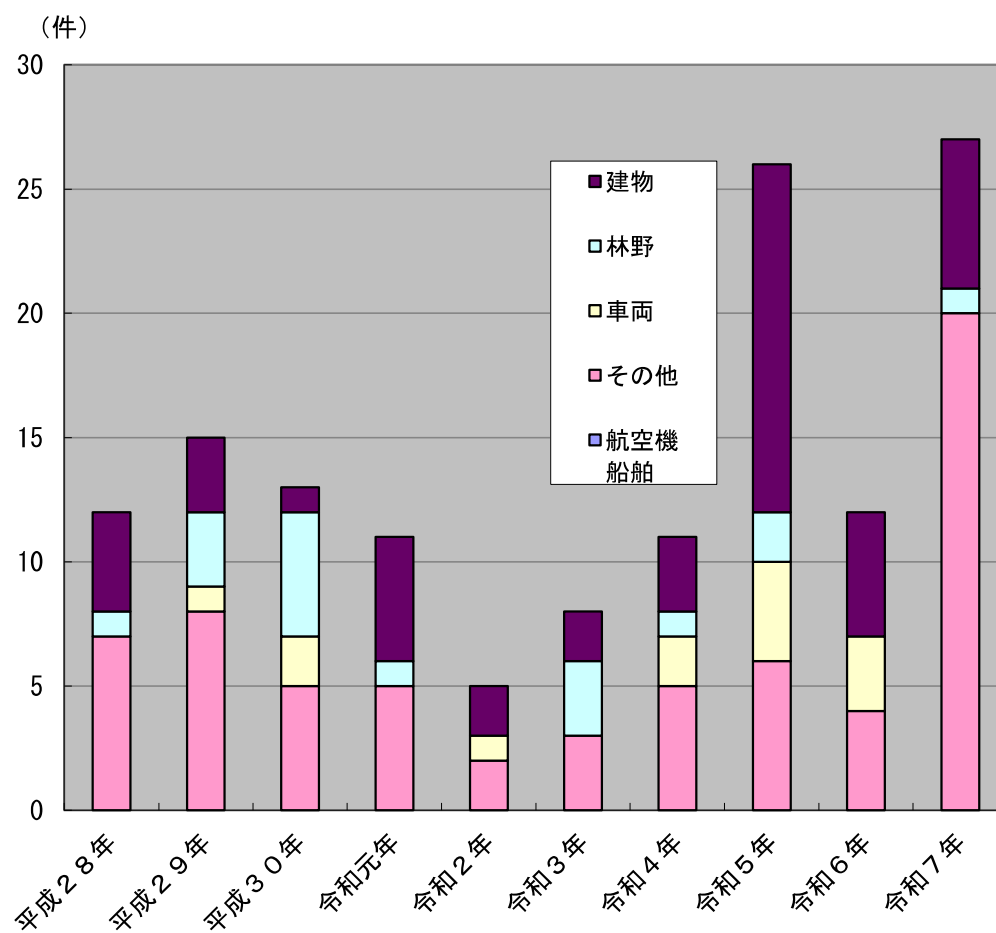
原 因 別	令 和 7 年	10年間統計 (平成28年～令和7年)
た き 火		3
た ば こ	2	9
こ ん ち ょ		4
か ま ど		
風 呂 か ま ど		1
炉 却		1
焼 ス ト ー	1	8
こ た つ		3
ボ イ ラ 一		
煙 突 ・ 煙 道		1
排 気 機 器	1	2
電 気 機 装 置	1	6
電 灯 ・ 電 話 の 配 線		4
内 燃 機 関		5
配 線 器 具		1
火 遊 び		1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー		5
溶 接 機 ・ 切 断 機	3	4
灯 火		2
衝 突 の 火 花		3
取 灰	1	3
火 入 火 疑 い	7	29
放 火 ・ 放 火 疑 い	7	19
そ の 他	1	12
不 明 ・ 調 査 中	3	14
合 計 (件)	27	140

火災記録

番号	種 別	月 日	場 所	焼 損 面 積			損害額 (千円)
				建 物 (㎡)	林 野 (a)	その他 (㎡)	
1	その他	1月1日	長嶺字東馬場崎地内			49	
2	その他	1月5日	芦谷字蒲野地内			76	
3	林野	1月23日	須美字北山地内		1		
4	その他	1月25日	荻字向畑地内			1,737	
5	建物	1月27日	大草字長根尻地内	17			1,964
6	その他	2月21日	芦谷字山ノ田			591	
7	建物	2月25日	野場字四ツ塚地内				4
8	その他	2月25日	深溝字上山村				
9	建物	3月1日	大草字下羽根地内	122			1,205
10	その他	3月15日	芦谷字蒲野地内			2	
11	その他	3月26日	久保田字国峯地内			686	
12	その他	4月9日	高力字神山地内			13	
13	その他	5月8日	久保田字出口地内			2	
14	その他	5月29日	芦谷字蒲野地内			1	
15	建物	6月18日	深溝字東貫物地内				
16	その他	6月19日	芦谷字蒲野地内			1	
17	その他	7月22日	坂崎字西長根地内			1	
18	その他	8月7日	芦谷字蒲野地内			1	
19	その他	8月24日	荻字込地内			717	
20	建物	8月27日	永野字池田地内	42			7,897
21	その他	9月23日	菱池字菱池地内			513	
22	その他	10月2日	芦谷字蒲野地内			1	
23	その他	10月2日	荻字姫田地内			12	
24	その他	10月6日	荻字片添地内				
25	その他	11月18日	坂崎字欠間地内			32	
26	建物	11月24日	坂崎字海老子地内				8
27	その他	12月9日	坂崎字小道畑地内			65	

最近10年間における年別出場件数

種 別 年 別	建 物	林 野	車 両	そ の 他	船 航 空 機	合 計 (件)
平 成 2 8 年	4	1		7		12
平 成 2 9 年	3	3	1	8		15
平 成 3 0 年	1	5	2	5		13
令 和 元 年	5	1		5		11
令 和 2 年	2		1	2		5
令 和 3 年	2	3		3		8
令 和 4 年	3	1	2	5		11
令 和 5 年	14	2	4	6		26
令 和 6 年	5		3	4		12
令 和 7 年	6	1		20		27
1 0 年 統 計 数	45	17	13	65	0	140



救 急 ・ 救 助 統 計

救 急

令和7年中における救急出場件数は1,917件で、前年と比較すると37件減少した。

搬送人員は1,833人で、前年と比較すると37人減少した。

また1日の平均出場回数は5.3回であり、町民22.8人に1人の割合で搬送したことになる。

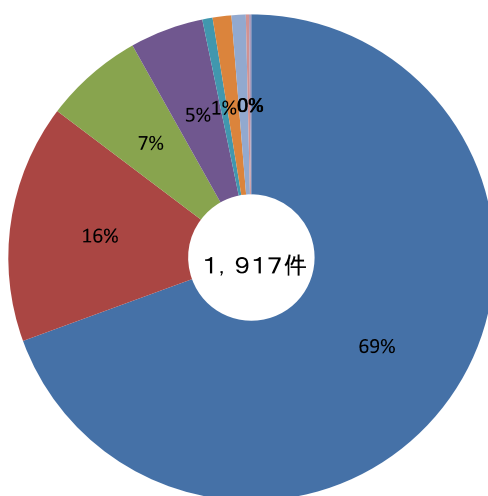


事故別出場件数及び搬送人員(前年比較)

区分	種別 年別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・ 計人)
出 場 件 数	令和7年	3			94	24	18	304	4	13	1331	126	1,917
	令和6年	3			94	29	4	315	2	14	1364	129	1,954
	増減数(件)	0			0	▲ 5	14	▲ 11	2	▲ 1	▲ 33	▲ 3	▲ 37
搬 送 人 員	令和7年	2			94	24	18	294	4	9	1282	106	1,833
	令和6年	3			90	29	4	297	2	11	1316	118	1,870
	増減数(人)	▲ 1			4	▲ 5	14	▲ 3	2	▲ 2	▲ 34	▲ 12	▲ 37

▲は減を示す

■急病 1331件 ■一般負傷 304件 ■その他 126件 ■交通事故 94件 ■自損行為 13件 ■労働災害 24件 ■運動競技 18件 ■加害 4件 ■自然災害 0件 ■火災 3件



月別出場件数(上段)及び搬送人員(下段)

種 別 月 別	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	(件・ 計人)
1	1			4	2	1	32			127	7	174
2	1			5	3		23		4	93	9	138
3				7	2	2	15		1	106	11	144
4				4	1	1	29		1	106	8	150
5				7		1	20		1	108	7	144
6	1			13	2		25		2	96	13	152
7				9	2	6	35	2		91	11	156
8				10	6	6	29	1		130	9	191
9				9	1		17			113	9	149
10				7	4	1	23	1		100	18	154
11				9	1		32		3	137	13	195
12				10			24		1	124	11	170
合計(件)	3	0	0	94	24	18	304	4	13	1,331	126	1,917

1	1			4	2	1	31			121	7	167
2	1			6	3		21		3	90	8	132
3				7	2	2	13			101	10	135
4				4	1	1	29			98	6	139
5				6		1	20		1	104	6	138
6				13	2		25		2	87	12	141
7				9	2	6	33	2		88	8	148
8				11	6	6	28	1		131	4	187
9				8	1		17			110	5	141
10				8	4	1	22	1		98	17	151
11				8	1		31		3	132	12	187
12				10			24			122	11	167
合計(人)	2	0	0	94	24	18	294	4	9	1,282	106	1,833

時間帯別出場件数(上段)及び搬送人員(下段)

種 別 時間帯別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・ 計人)
0～2				1			12		1	61	2	77
2～4	1						5			52	1	59
4～6				2			12	1		66	4	85
6～8				16	1		24			124	1	166
8～10				9	4	2	36	1	3	169	10	234
10～12				15	8	5	43		1	160	32	264
12～14	1			13	1		39		3	143	22	222
14～16				9	6	5	38			120	11	189
16～18	1			11	3	3	37		1	128	25	209
18～20				8	1	1	25		2	130	12	179
20～22				8			21	1		103	3	136
22～24				2		2	12	1	2	75	3	97
合計(件)	3	0	0	94	24	18	304	4	13	1,331	126	1,917
0～2				2			10		1	59	1	73
2～4	1						5			52	2	60
4～6				2			12	1		65	1	81
6～8				16	1		23			115		155
8～10				8	4	2	36	1	2	162	9	224
10～12				14	8	5	42			158	30	257
12～14	1			12	1		38		2	136	21	211
14～16				10	6	5	38			113	9	181
16～18				12	3	3	36		1	125	20	200
18～20				8	1	1	24		2	124	11	171
20～22				8			19	1		102	1	131
22～24				2		2	11	1	1	71	1	89
合計(人)	2	0	0	94	24	18	294	4	9	1,282	106	1,833

曜日別出場件数

種 別 曜日別	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計 (件)
月	1			13	2		41		1	213	22	293
火	1			16	7	1	47	1	1	201	24	299
水	1			15	8		50	1	1	183	15	274
木				13	2	1	39	1	5	188	22	271
金				15	3	4	38		1	164	22	247
土				12	2	6	55		4	179	11	269
日				10		6	34	1		203	10	264
合計(件)	3	0	0	94	24	18	304	4	13	1,331	126	1,917

年齢区分別(上段)及び傷病程度別(下段)搬送人員

年 齢 区 分	新 生 児	乳 幼 児	少 年	成 人	高 齢 者	合 計(人)
搬 送 人 員	2	99	73	505	1,154	1,833
傷 病 程 度	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
搬 送 人 員	36	350	497	950		

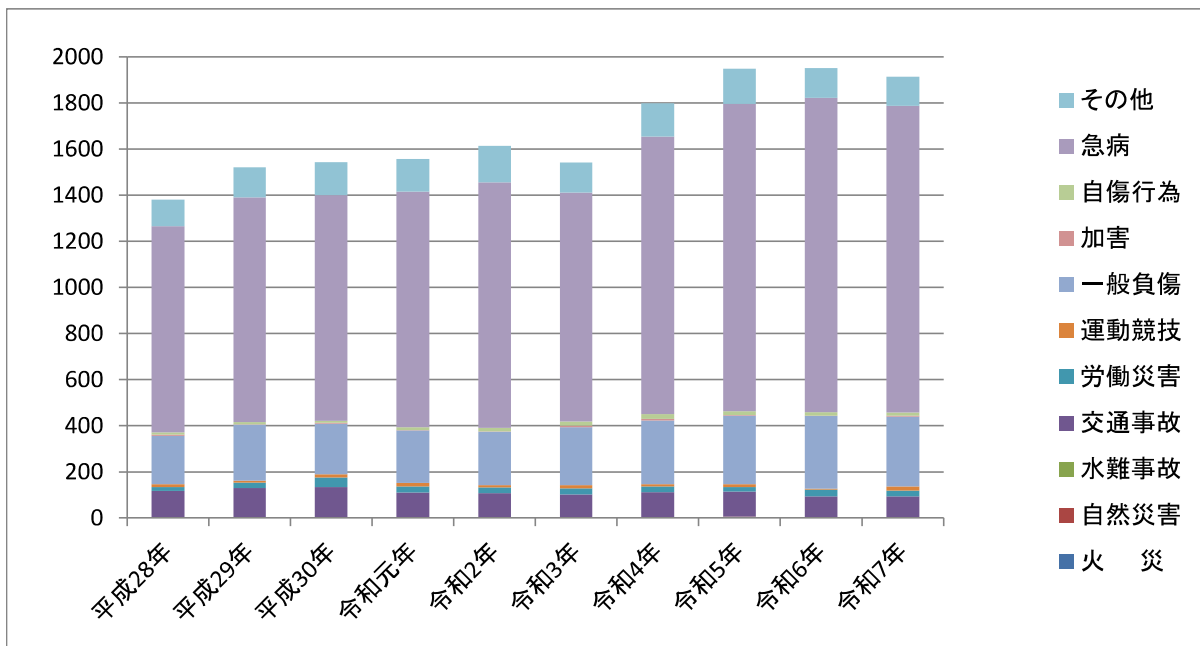
地域別出場件数

種 地域別	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計 (件)
第1分団	坂崎			8	1		32	1	1	87	49	179
	長嶺			2	3		1			15		21
	久保田						5			13	1	19
	高力			2	2	3	12		1	35	2	57
	大草			8	2	1	30	1	2	141	4	189
第2分団	相見			1		2	7			21	8	39
	菱池	1		12	2	3	71		2	288	17	396
	横落			1			16			71	3	91
	芦谷			17	1	1	26	1		116	28	190
	荻			7			10			31	1	49
第3分団	相見			1			12			61	2	76
	永野			1			1			10		12
	野場	1		5	4	4	18	1	4	86	1	124
	六栗			3	1	2	7			47		60
第4分団	須美			2	3		7		1	19		32
	上六栗			3			3			21		27
	桐山			2	2		2			8		14
	深溝	1		16	3	2	43		2	249	9	325
管外	逆川			2			1			12	1	16
				1								1
合計(件)	3	0	0	94	24	18	304	4	13	1,331	126	1,917

最近10年間における年別出場件数及び搬送人員

種 別 年 別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・ 計人)
平成28年			1 (1)	116 (117)	16 (16)	13 (13)	210 (197)	5 (5)	10 (6)	974 (939)	131 (107)	1,476 (1,401)
平成29年	1 (1)		1 (2)	127 (133)	24 (23)	8 (8)	243 (231)	2 (2)	10 (8)	979 (935)	143 (127)	1,538 (1,470)
平成30年		1 (1)		132 (130)	43 (43)	13 (12)	219 (209)	5 (3)	8 (6)	1,023 (966)	140 (131)	1,584 (1,501)
令和元年				111 (110)	26 (26)	15 (14)	228 (209)	1 (0)	12 (4)	1,065 (1,009)	157 (145)	1,615 (1,517)
令和2年	2 (2)			106 (102)	24 (23)	10 (10)	231 (214)	2 (2)	16 (11)	992 (919)	131 (121)	1,514 (1,404)
令和3年				101 (108)	27 (27)	15 (15)	251 (243)	6 (7)	19 (14)	1,027 (987)	124 (111)	1,570 (1,512)
令和4年	1 (1)			111 (112)	24 (23)	11 (11)	276 (259)	6 (2)	21 (9)	1,204 (1,134)	144 (119)	1,798 (1,670)
令和5年	5 (5)	1 (0)		109 (116)	18 (19)	14 (14)	297 (289)	2 (1)	17 (10)	1,333 (1,277)	152 (131)	1,948 (1,862)
令和6年	3 (3)			94 (90)	29 (29)	4 (4)	315 (297)	2 (2)	14 (11)	1,364 (1,316)	129 (118)	1,954 (1,870)
令和7年	3 (2)			94 (94)	24 (24)	18 (18)	304 (294)	4 (4)	13 (9)	1,331 (1,282)	126 (106)	1,917 (1,833)

()は搬送人員



救 助

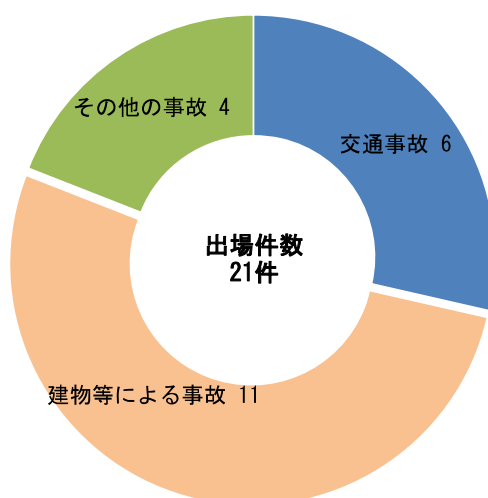
令和7年中における救助出場件数は21件で、前年と比較すると6件増加した。
救助人員は19人で、前年と比較すると7人増加した。



事故別出場件数及び救助人員（前年比較）

区分	種別 年別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 災 害 等	よ 機 る 事 械 故 に	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	の そ 事 の 故 他	合（件・人） 計
		建 物	建 物 以 外									
出 場 件 数	令和7年			6				11			4	21
	令和6年			6				8			1	15
	増減数(件)			0				3			3	6
救 助 人 員	令和7年			7				9			3	19
	令和6年			4				7			1	12
	増減数(件)			3				2			2	7

▲は減を示す

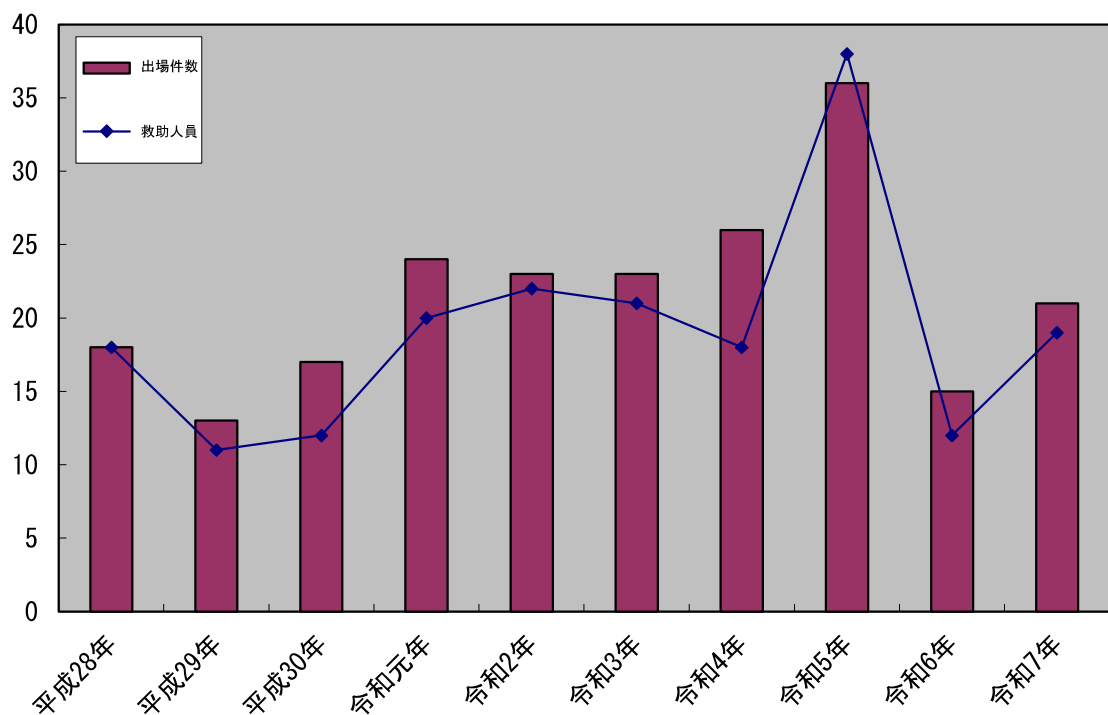


最近10年間における年別出場件数及び救助人員

種 別 年 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	よ 機 械 事 故 に	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	の そ の 他	(件・人) 合 計
	建 物	建 物 以 外									
平成28年			7 (6)	1 (1)			7 (7)			3 (4)	18 (18)
平成29年			5 (5)			1 (1)	6 (4)			1 (1)	13 (11)
平成30年			12 (9)				5 (3)				17 (12)
令和元年			10 (10)			1 (1)	8 (5)			5 (4)	24 (20)
令和2年			14 (14)				7 (7)	1 (1)		1 (0)	23 (22)
令和3年			7 (9)				10 (7)	2 (2)		4 (3)	23 (21)
令和4年			4 (4)		2 (2)		16 (9)	1 (0)		3 (3)	26 (18)
令和5年			12 (16)		2 (2)		18 (16)	1 (1)		3 (3)	36 (38)
令和6年			6 (4)				8 (7)			1 (1)	15 (12)
令和7年			6 (7)				11 (9)			4 (3)	21 (19)

() は救助人員

(件／人)



消 防 団

消防団現勢

令和8年4月1日現在

階級別 本団・分団名		団 長	副団長	分団長	副 団 分 長	部 長	班 長	団 員	合 計
本 団		1	1						2
第 1 分団	第 1 部			1		2	1	14	18
	第 2 部				1	1	2	13	17
第 2 分団	第 1 部			1		2	1	16	20
	第 2 部				1	1	2	16	20
第 3 分団	第 1 部			1		2	1	14	18
	第 2 部				1	1	2	13	17
第 4 分団	第 1 部				1	2	2	13	18
	第 2 部			1		1	1	14	17
合 計 (人)		1	1	4	4	12	12	113	147

消防団員階級別年齢

令和8年4月1日現在

階級別 年齢別	団 長	副団長	分団長	副 団 分 長	部 長	班 長	団 員	合 計
45歳以上	1						4	5
45歳未満 40歳以上		1		1	1		8	11
40歳未満 35歳以上				1	2	1	11	15
35歳未満 30歳以上			1		1	2	23	27
30歳未満 25歳以上			3	2	6	7	38	56
25歳未満 20歳以上					2	2	28	32
20歳未満 18歳以上							1	1
合 計 (人)	1	1	4	4	12	12	113	147

消防団員在籍年数

令和8年4月1日現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	合計（人）
88	59				147

業態別消防団員構成

令和8年4月1日現在

職業構成別	公務員		特殊法人等 公務員に 準ずる職員	その他	合計（人）
	国家公務員	地方公務員			
		43			
			4	100	147

就業形態別	被用者	自営業者	家族従業者	学生	その他	合計（人）
	133	8	2	2	2	147



消防団体験教室



消防団観閲式



放水訓練



普及救命訓練

消防団車両

令和 8 年 4 月 1 日現在

所属 区分	第 1 分団		第 2 分団	
	第 1 部	第 2 部	第 1 部	第 2 部
種 別	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車
自動車登録番号	岡崎800 さ23-12	三河800 す58-30	三河800 す45-02	岡崎800 さ 2-25
級 別 (級)	A - 2	B - 3	A - 2	B - 3
購 入 先	小川ポンプ工業(株)	山佐産工(株)	(株)モリタポンプ	愛知自動車(株)
メ ー カ ー	トヨタ	トヨタ	日 野	トヨタ
エ ン ジ ン 総 排 気 量 (cc)	ディーゼル 4,000	ガソリン 1,990	ディーゼル 4,000	ガソリン 1,990
ポンプ駆動方式	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン
購 入 年 月 日	平成29年 1 月	平成18年 2 月	平成17年 3 月	平成19年 2 月

所属 区分	第 3 分団		第 4 分団	
	第 1 部	第 2 部	第 1 部	第 2 部
種 別	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車
自動車登録番号	岡崎800 さ31-71	岡崎800 さ 2-26	岡崎830 さ2-41	岡崎800 す36-55
級 別 (級)	A - 2	B - 3	A - 2	B - 2
購 入 先	小川ポンプ工業(株)	愛知自動車(株)	小川ポンプ工業(株)	消防庁無償貸付
メ ー カ ー	いすゞ	トヨタ	いすゞ	いすゞ
エ ン ジ ン 総 排 気 量 (cc)	ディーゼル 2,990	ガソリン 1,990	ディーゼル 2,990	ディーゼル 2,990
ポンプ駆動方式	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン	2段バルンスター ビン	1段バルンスター ビン
購 入 年 月 日	令和 4 年 2 月	平成19年 2 月	令和 7 年 3 月	令和 6 年 8 月

令和8年度全国統一防火標語

「火の確認 いい日を支える いい習慣」



令和7年度 消防年報

令和8年 9 月

編 集 発 行	幸田町消防本部
郵便番号	444-0113
所在地	愛知県額田郡幸田町大字菱池字前田41番地1
T E L	(0564) 63-0119 (代表)
F A X	(0564) 63-1119